



夏の

第二話

戯交

FORJIS

姉友×姉×弟編

登場人物



カヨ

JK三年生。
年下の男が好き。
母親が再婚したことで
義弟(トモキ)と一緒に
生活することになる。
第一話では、トモキと
エッチしようとするが…。



カヨ

DC三年生。
女性の汚パンツが好き。
父親が再婚したことで
義姉(カヨ)と一緒に生
活することになる。
第一話では、カヨの汚パ
ンツを使ってシッコってい
たことがカヨにバレる。



マリ

JK三年生。
男に興味なし。
カヨとユイと仲良しで
いつも3人で連んでいる。
男に興味はないが、
エッチなことに興味
があり、3人の中で一番
知識がある。



ユイ

JK三年生。
カヨとマリと仲良しでい
つも3人で連んでいる。
現実の男に興味はない
が、コ●ケでBL同人小
説本を出している。今回
は、LINEのみで登場。



キョウコ

カヨの実母。
大学病院産婦人科の医
師なため、家にほとんど
帰ることができない。
前夫とは離婚し、のちに
トモキの実父であるア
キラと再婚。今回は登場
していない。



アキラ

トモキの実父。
大学病院心臓外科の医
師なため、家にほとんど
帰ることができない。
前妻とは離婚し、のちに
カヨの実母であるキョウ
コと再婚。今回は登場し
ていない。

夏の戯文

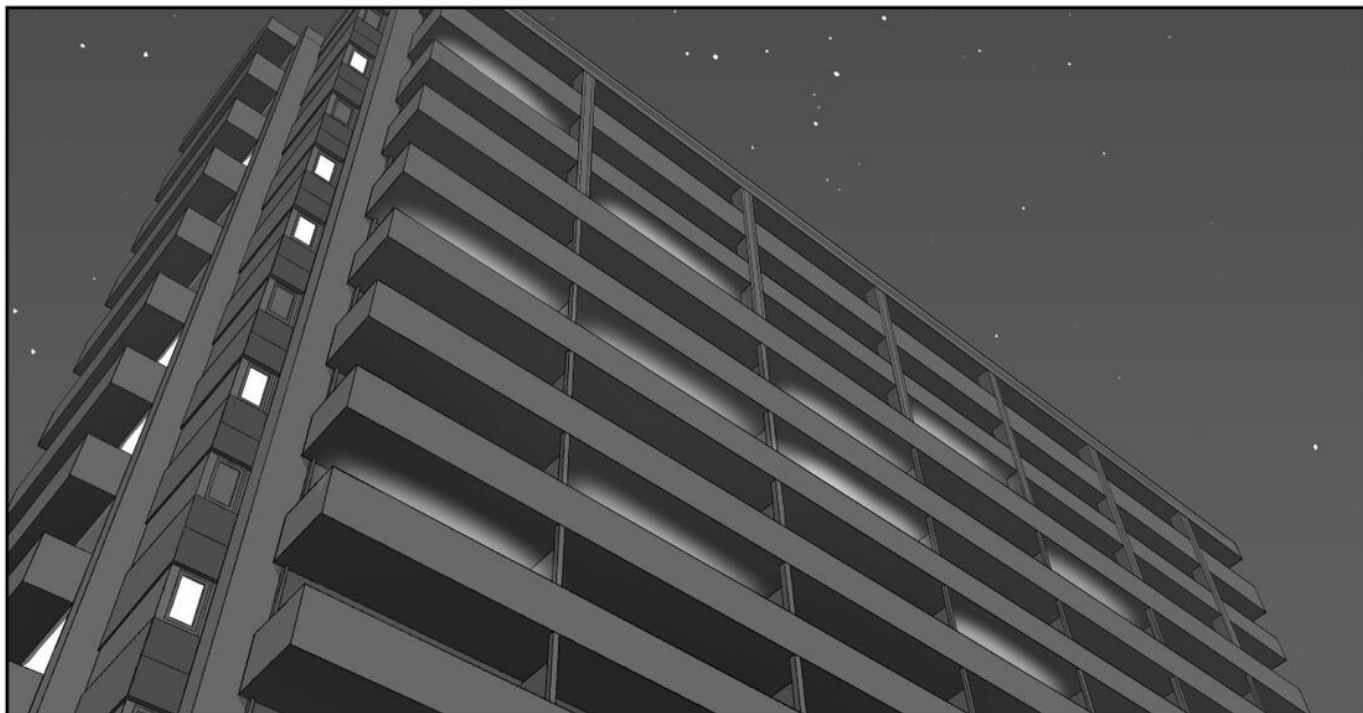
第二話

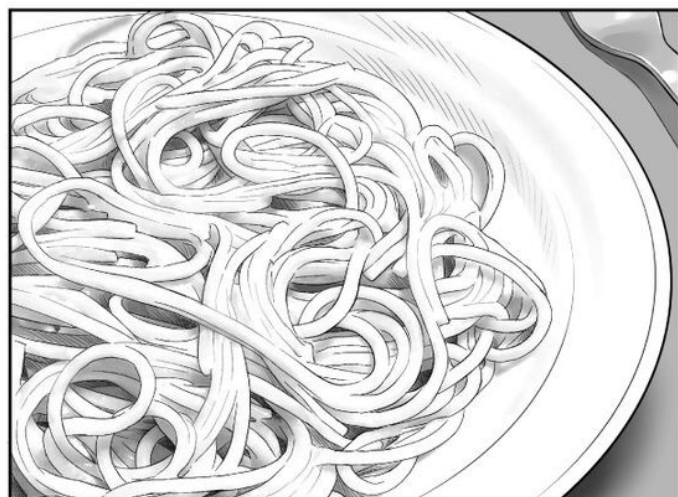
姉友×姉×弟編

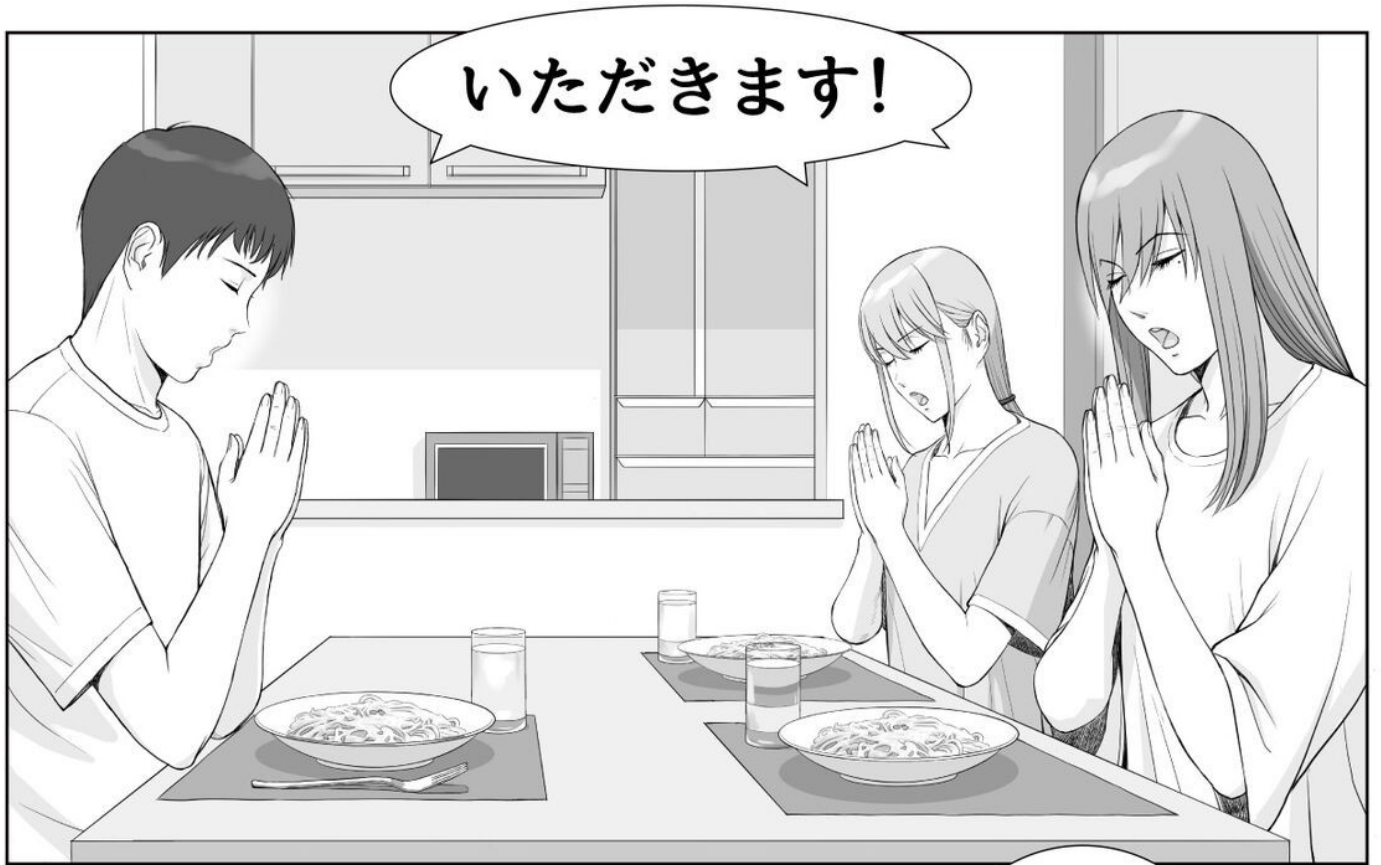
2019年7月下旬某日



その翌日







いただきます!



二人での生活って大変じゃないの?



両親とも月に数度しか家に戻って来ないわね。



カヨン家ってホントにトモキくんとの二人暮らし状態なのね。



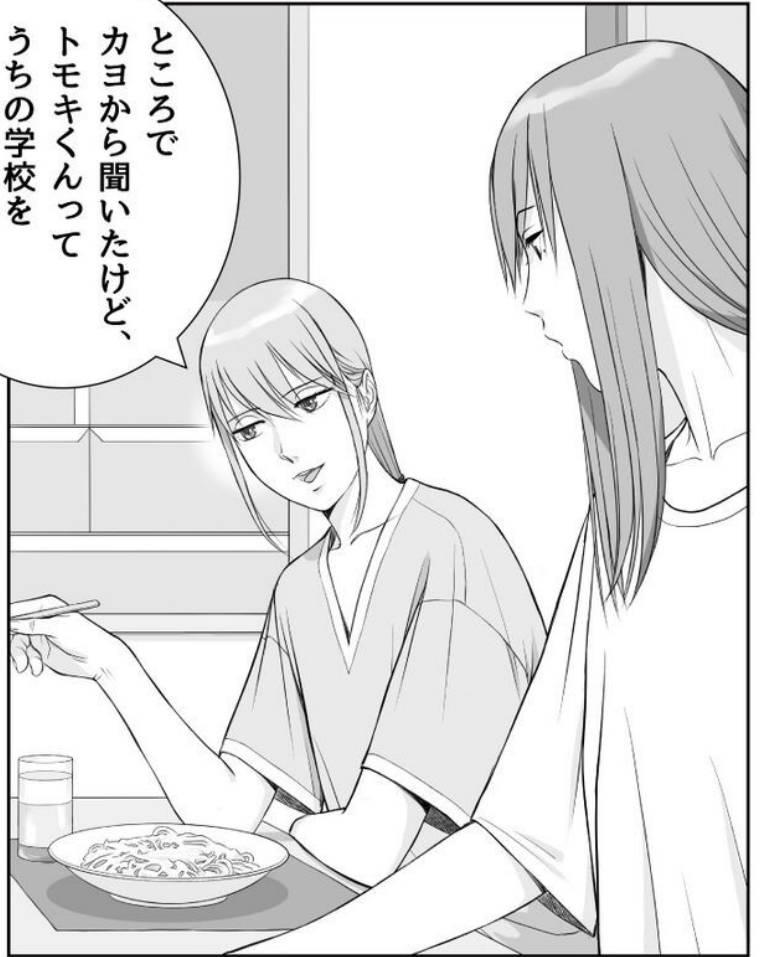
なるほどねー。それができるのも二人がまじめな性格だからだね。

私とトモキでいろいろと分担しているからね。私が夕飯の支度、トモキが後片付けとかね。

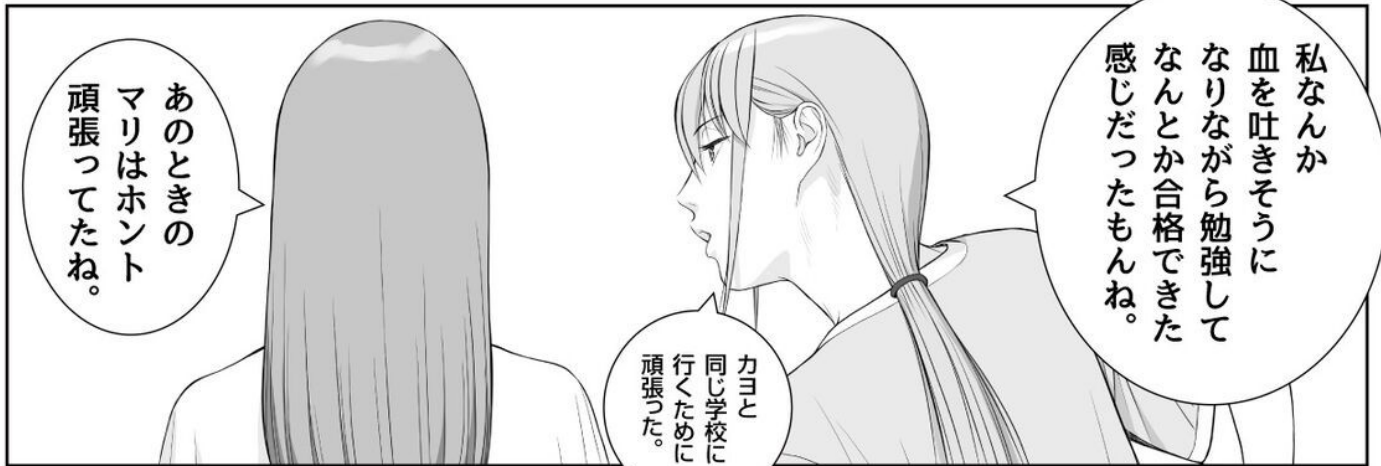


先月の全国模試で
A判定でした。

ところで
カヨから聞いたけど、
トモキくんって
うちの学校を
受験するんだって？



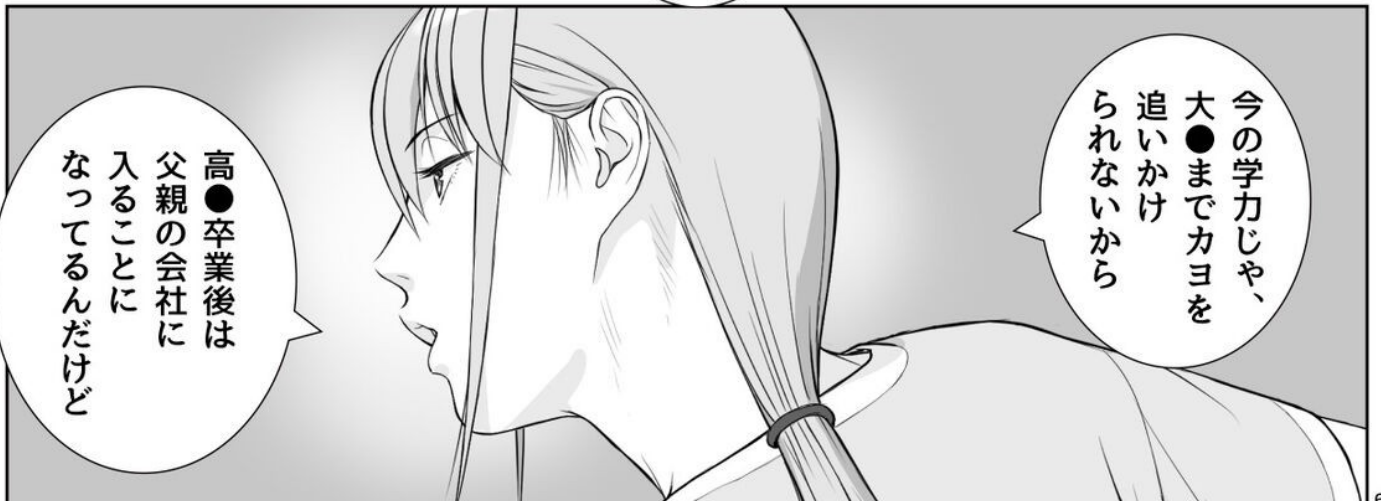
へー、
トモキくんは
カヨと同じく
優秀なんだ。



私なんか
血を吐きそうに
なりながら勉強して
なんとか合格できた
感じだったもんね。

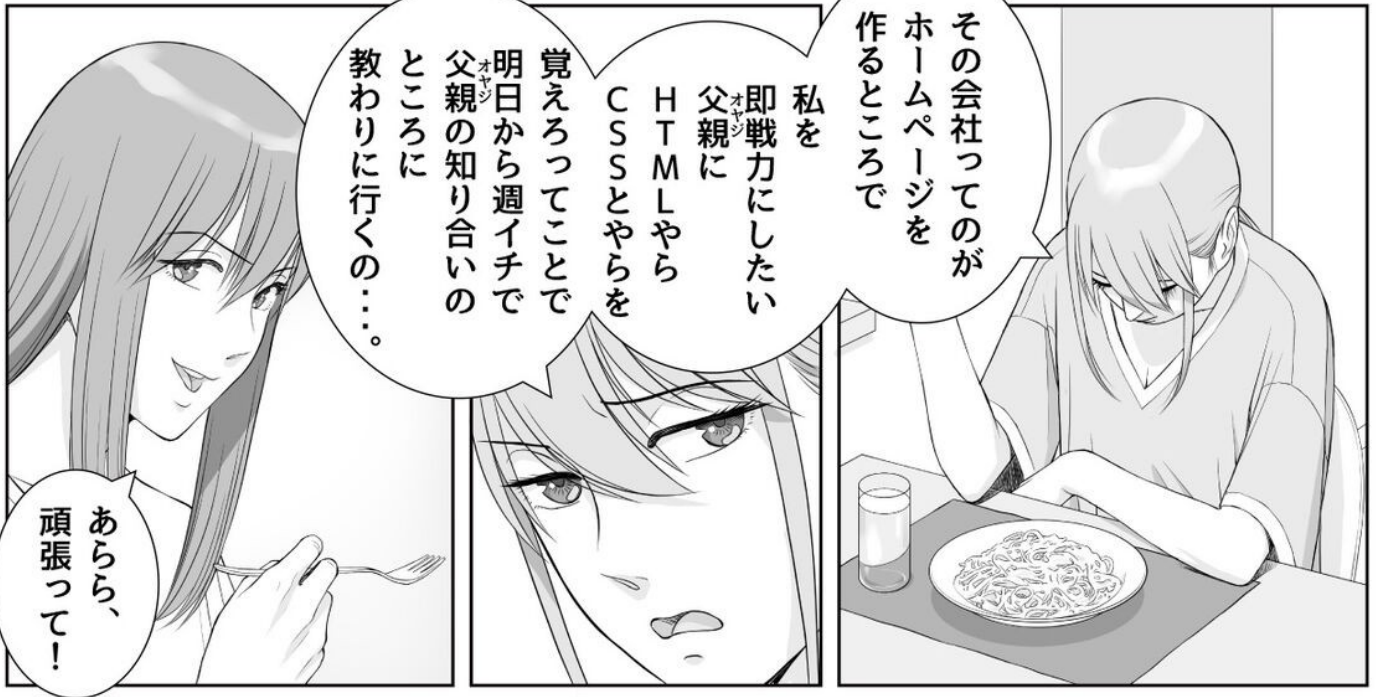
カヨと
同じ学校に
行くために
頑張った。

あのときの
マリはホント
頑張ってたね。



今の学力じゃ、
大●までカヨを
追いかけて
られないから

高●卒業後は
父親の会社に入
ることに
なってるんだけど

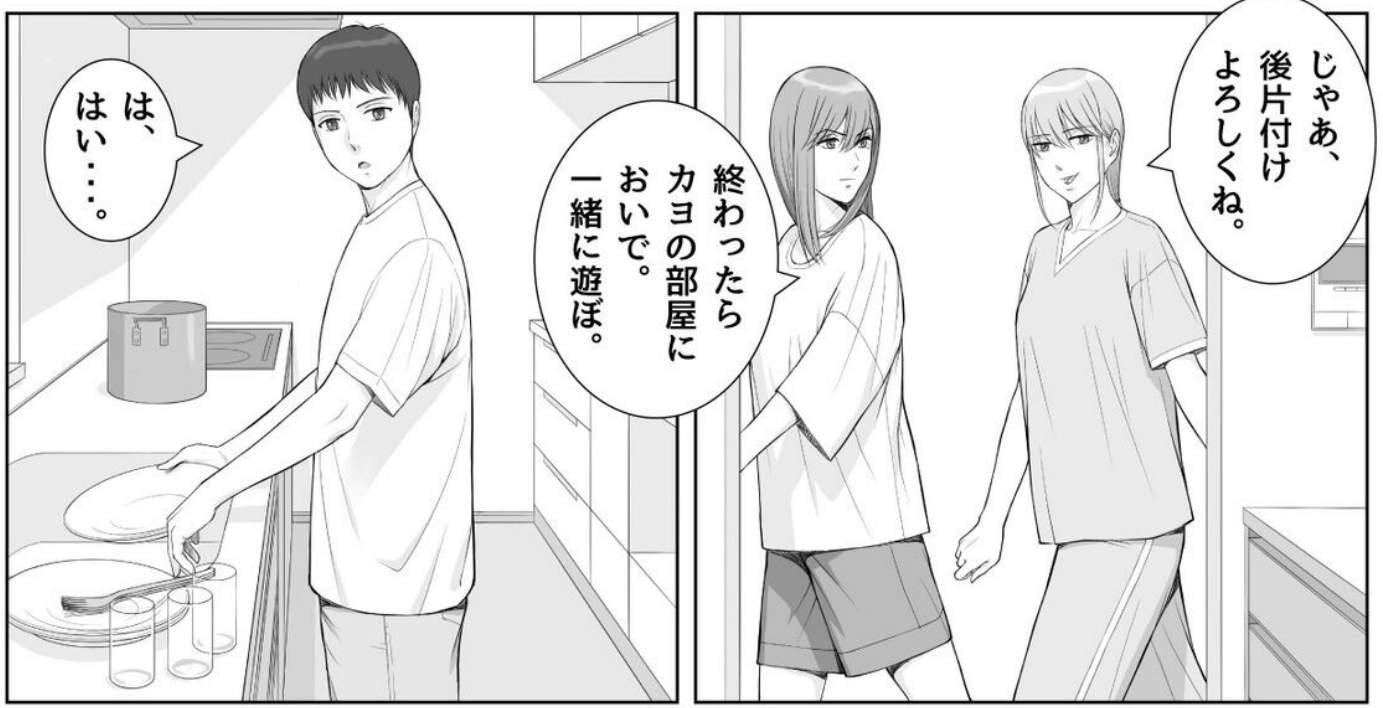


その会社つてのが
ホームページを
作るところで

私を
即戦力にしたい
父親に
HTMLやら
CSSとやらを
覚えろってことで
明日から週イチで
父親の知り合いの
ところに
教わりに行くの…。

あらら、
頑張ってる！

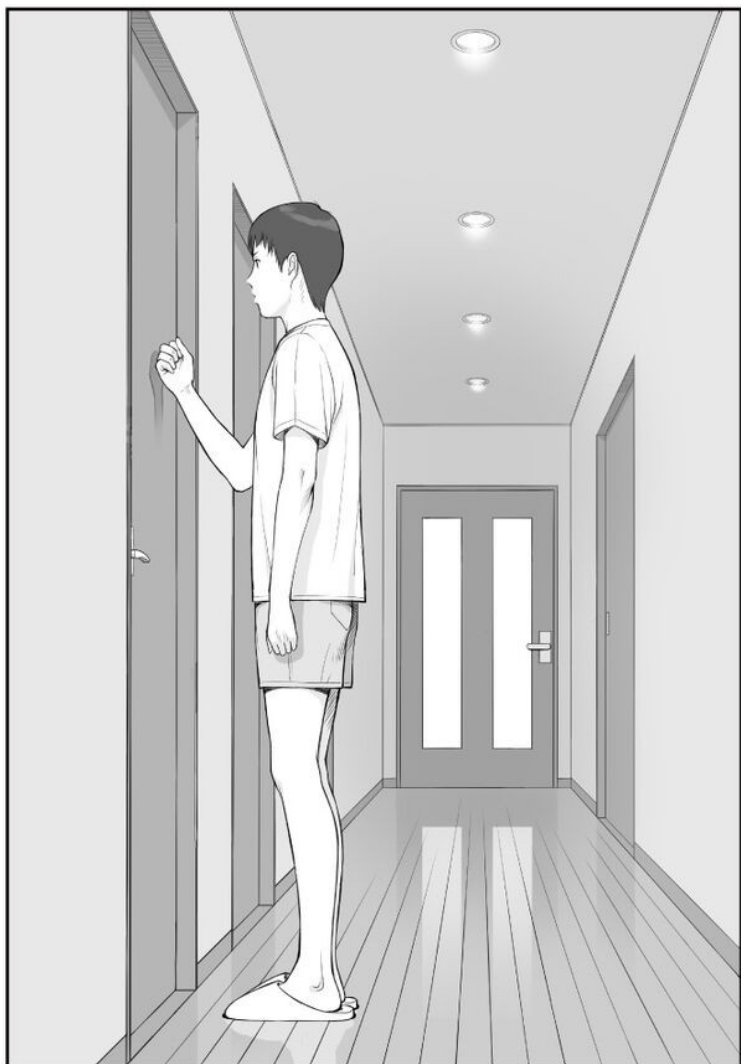
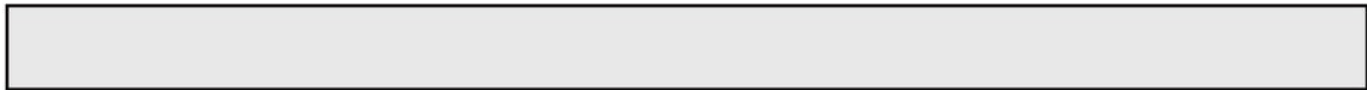
ごうちそうさまでした！



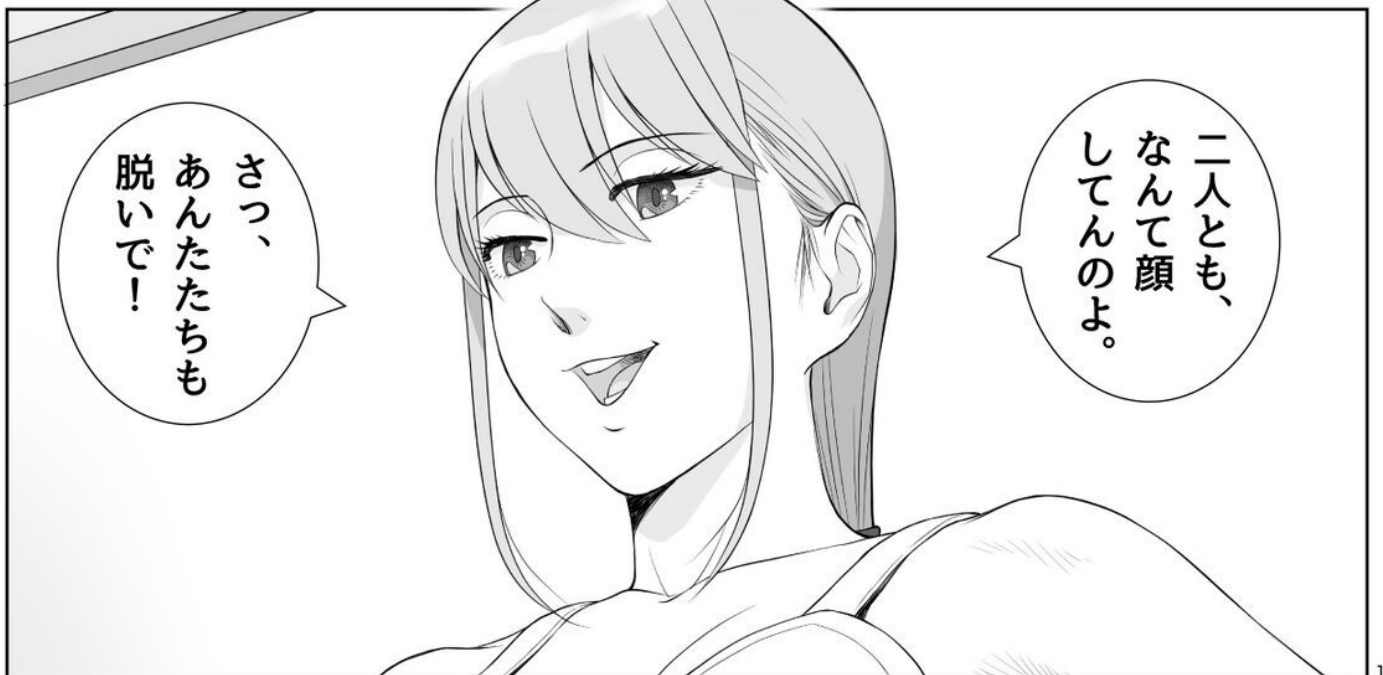
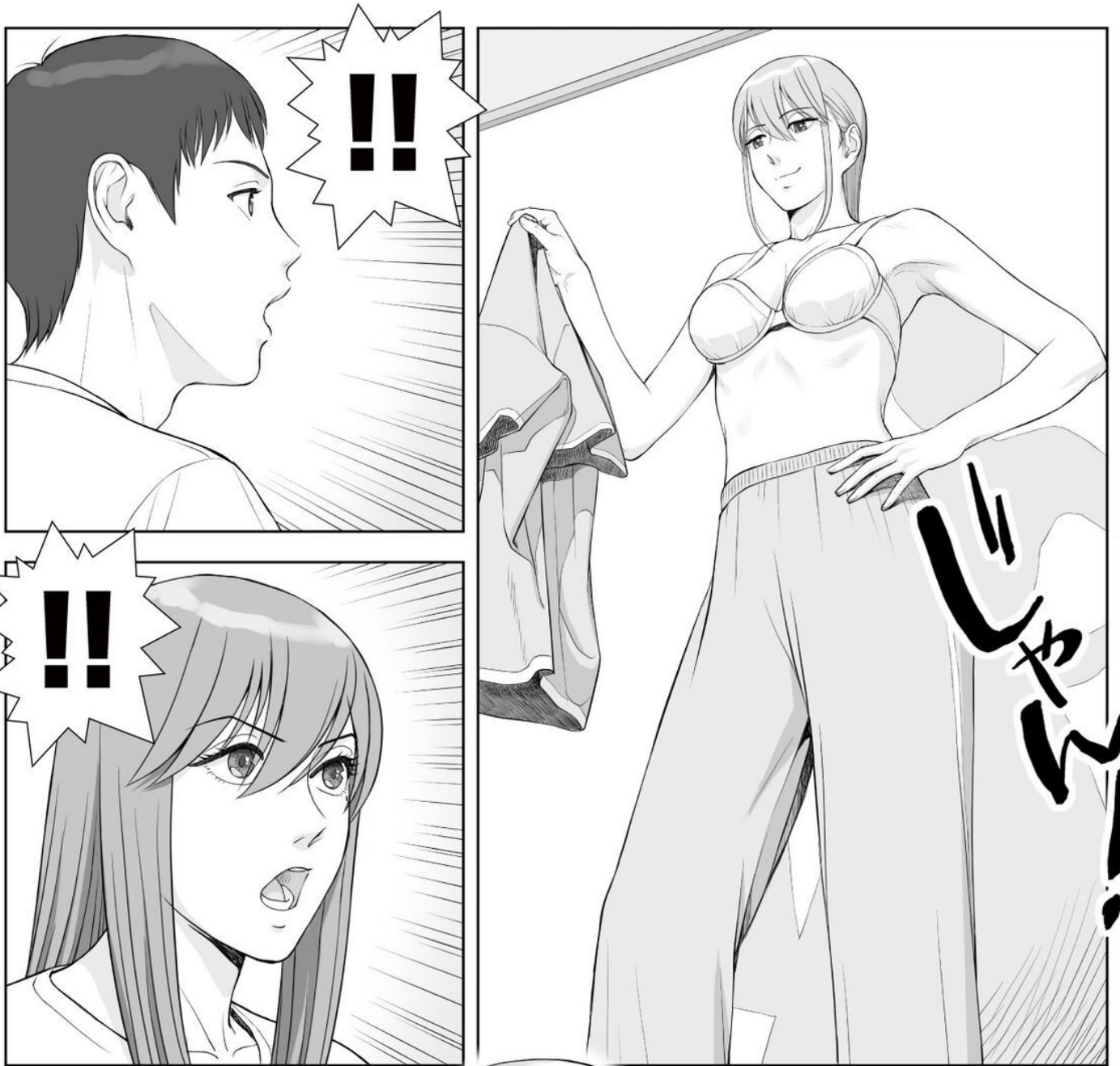
じゃあ、
後片付け
よろしくね。

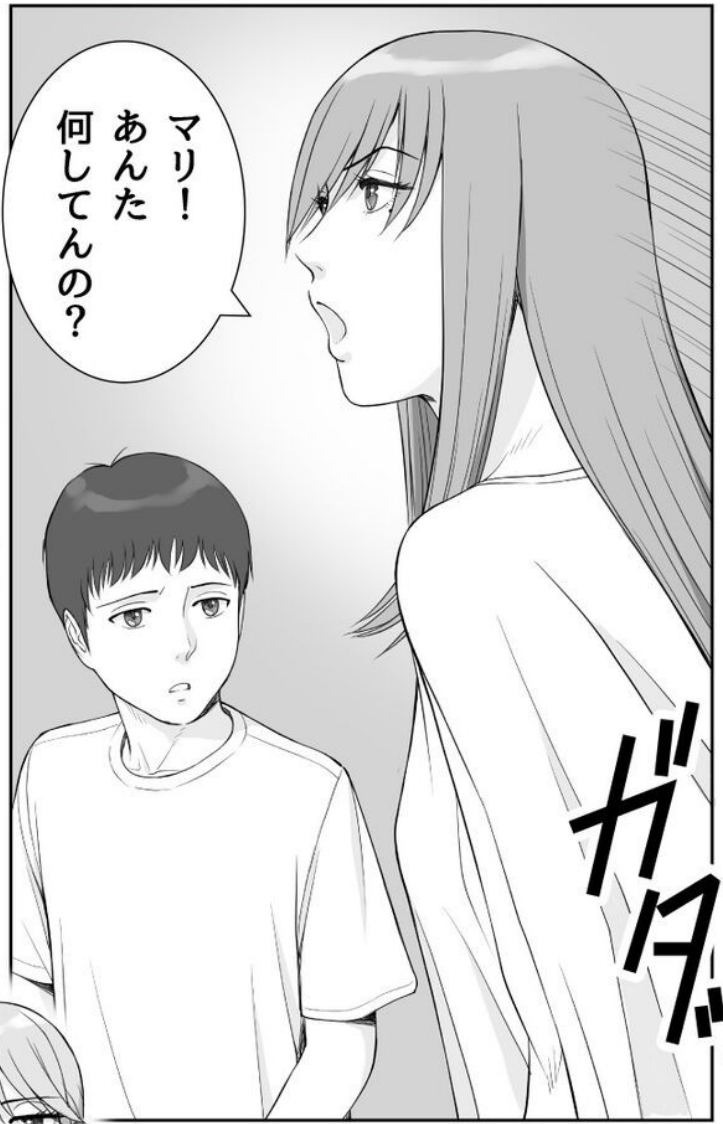
終わったら
カヨの部屋に
おいで。
一緒に遊ぼ。

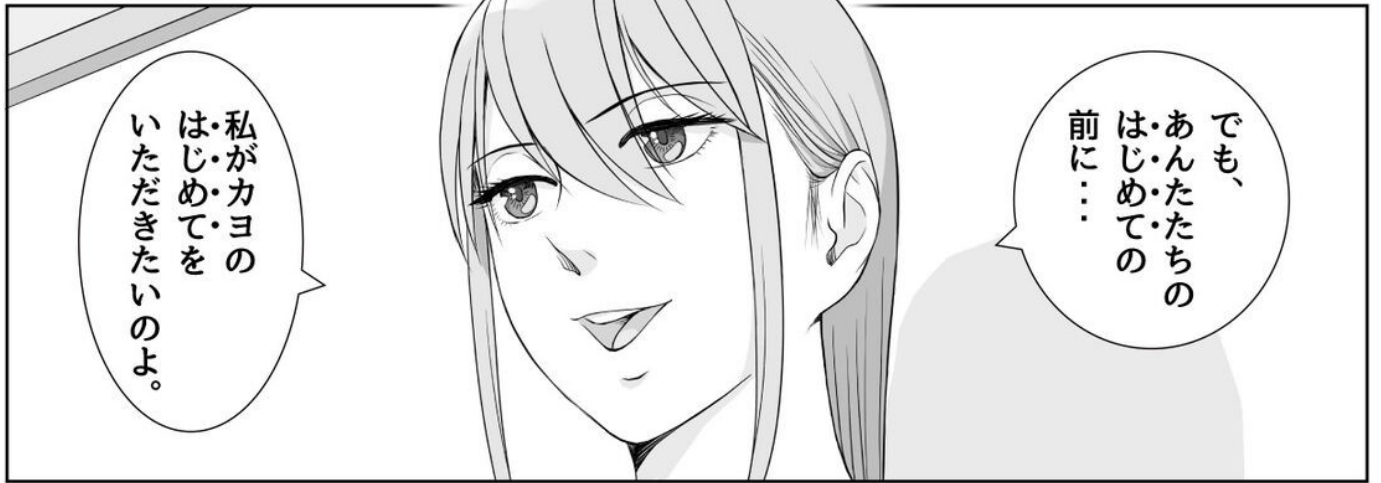
はい、
はい…。











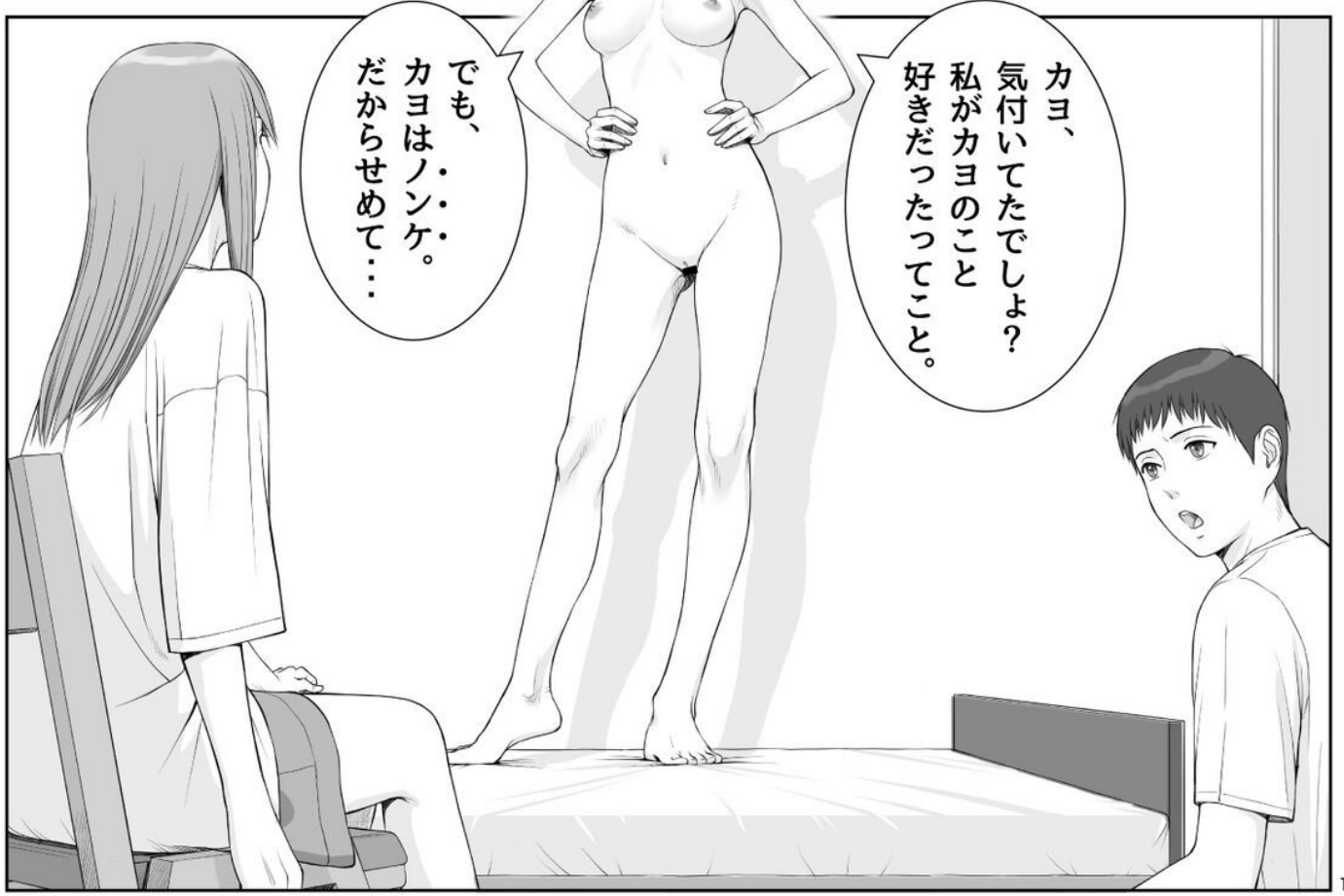
でも、
あんたたちの
はじめての
前に…

私がかよの
はじめてを
いただきたいのよ。



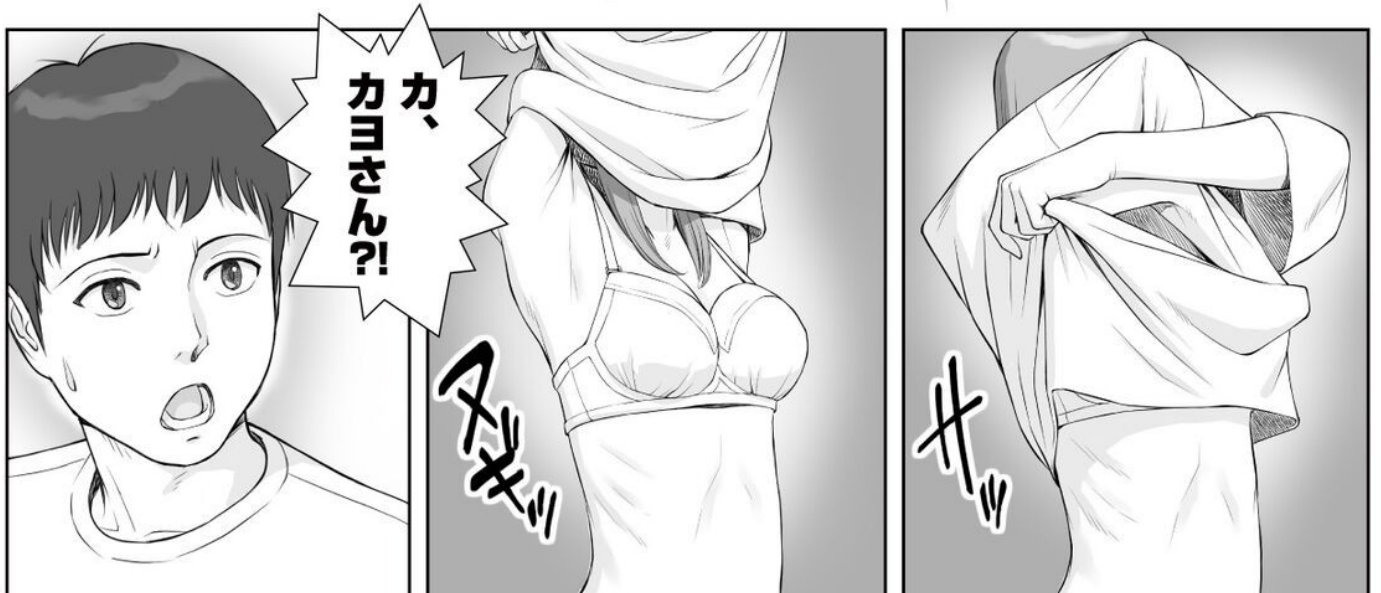
ますます、マリが
何を言ってるのか
わかんないんだけど！

かよさん！
昨夜のこ
まりさんに
言ったんですか!?



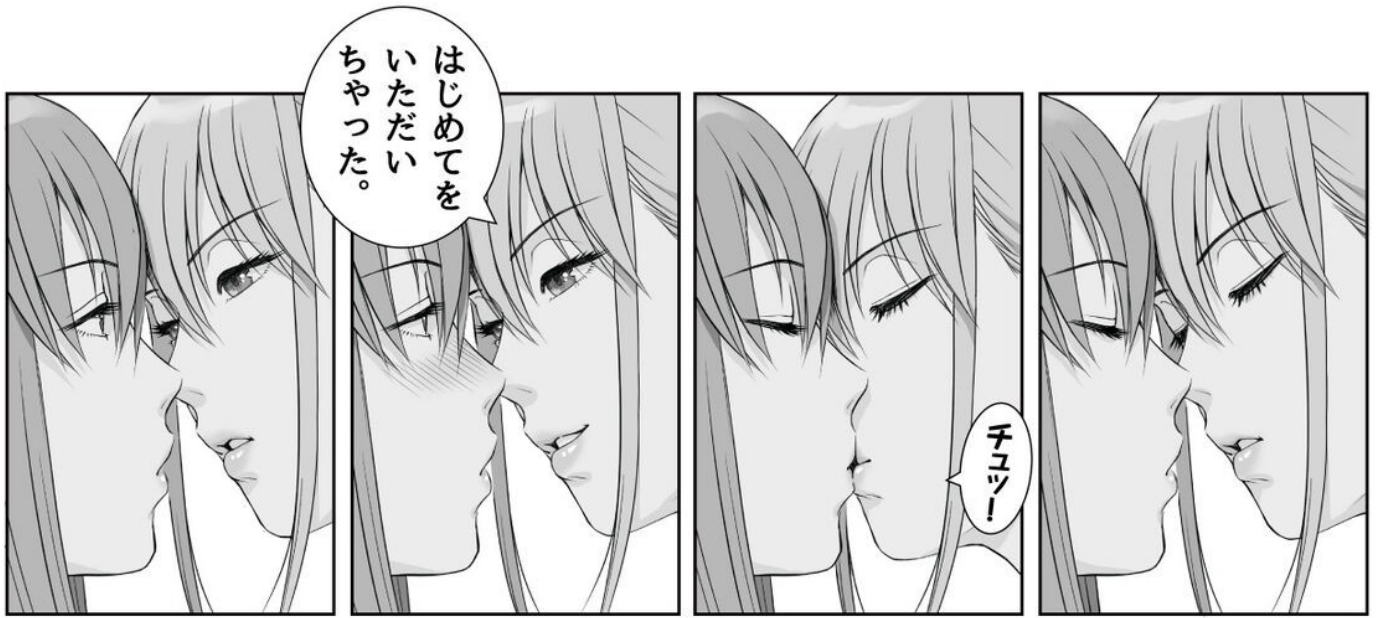
かよ、
気付いてたでしょ？
私がかよのこと
好きだったってこと。

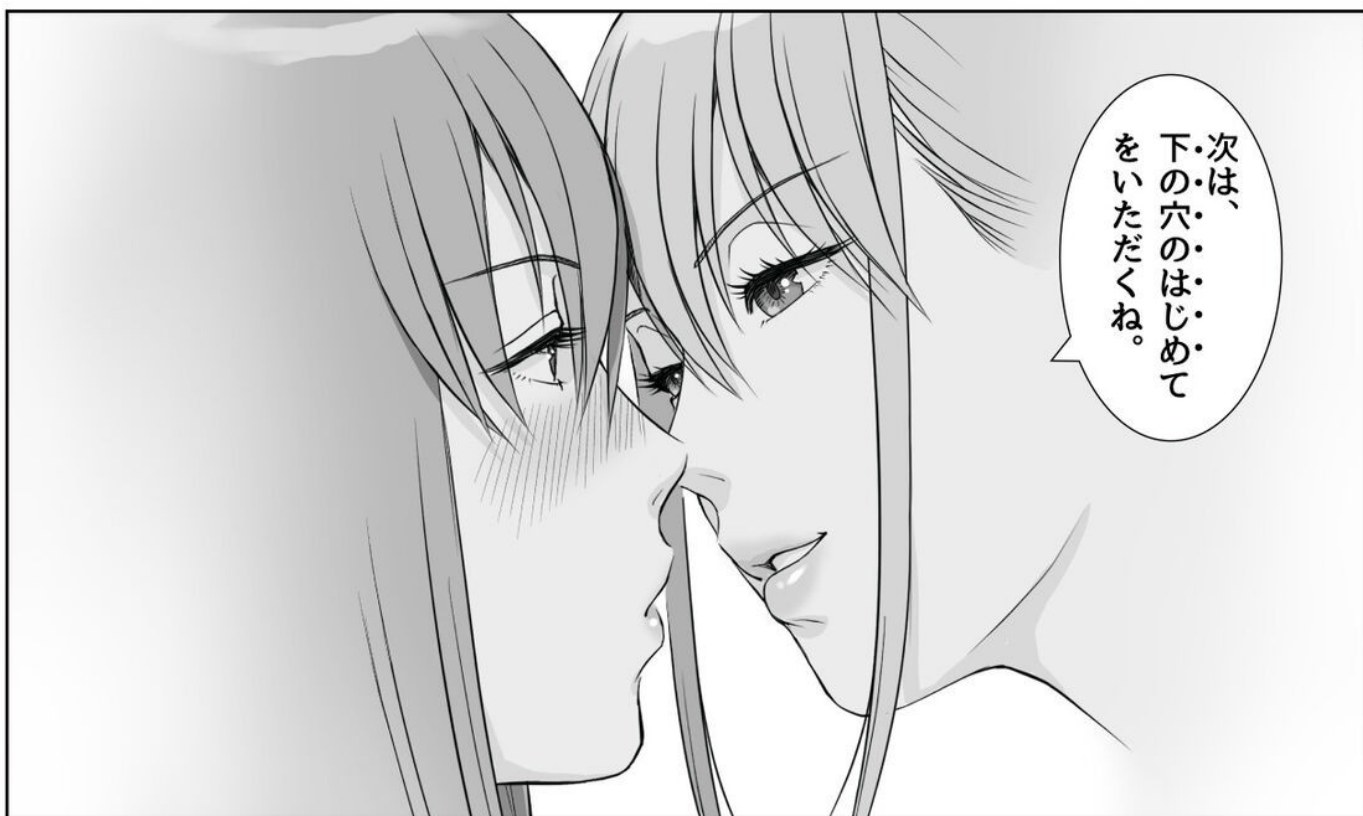
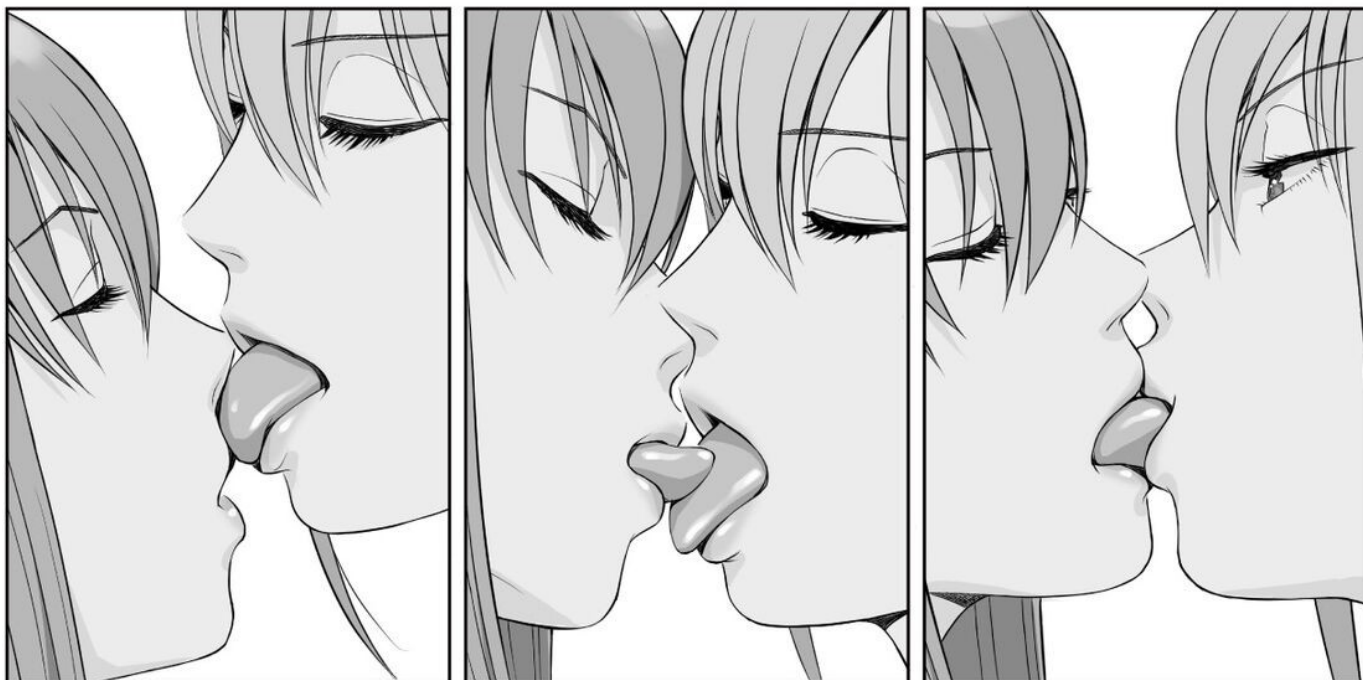
でも、
かよはノンケ。
だからせめて…











カヨ、
次はここに
寝てみてよ。



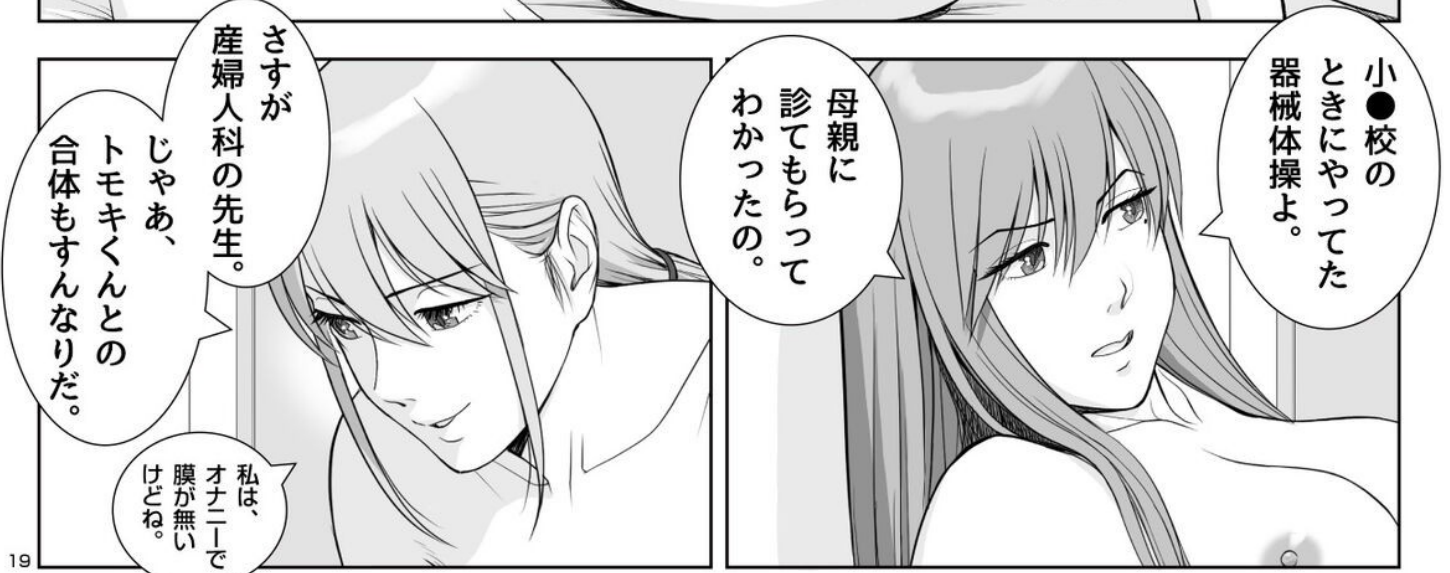
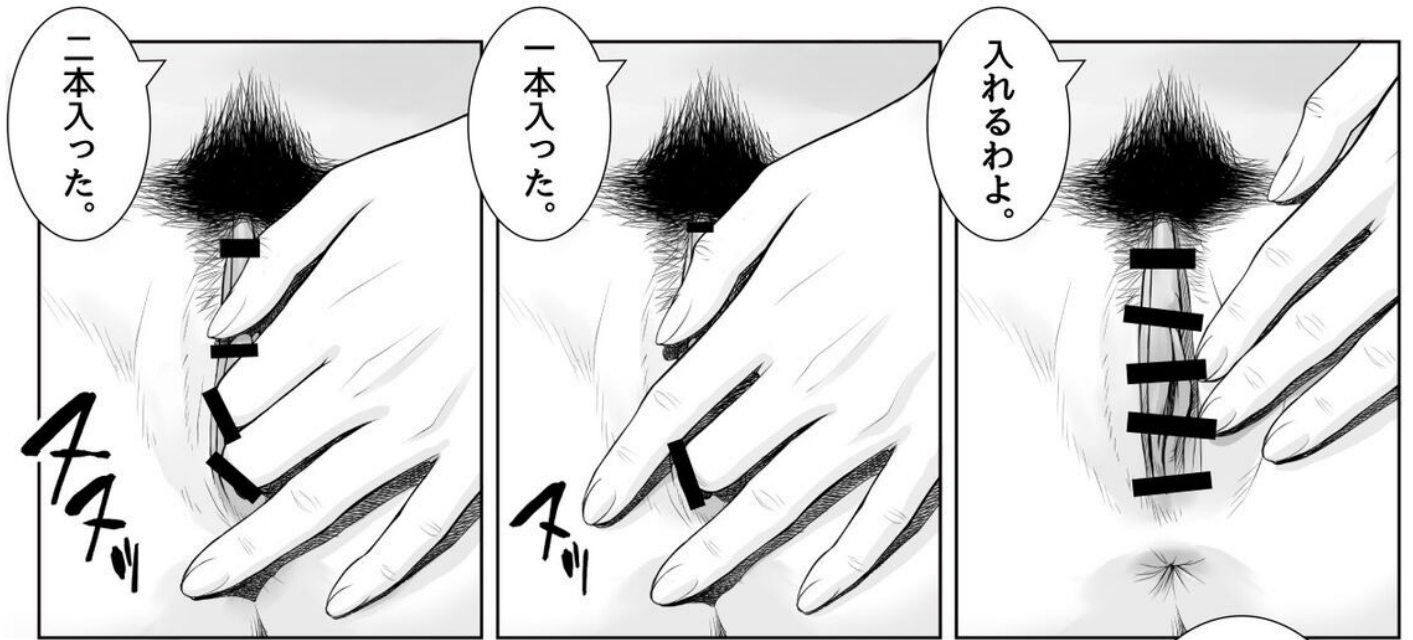
私は女だから
カヨの処女を
いただくことは
出来ないけど…



この
初・貫・通を
私の指で
いただくわね。

トモキくん、
よく見て
なさいね。
でも、
まだシコつちや
ダメよ。





あら、
思ったより早く
イっちゃった
みたいね。

はぁ
はぁ
はぁ

トモキくんも
こんないいもの
を見てラッキー
だったわね。

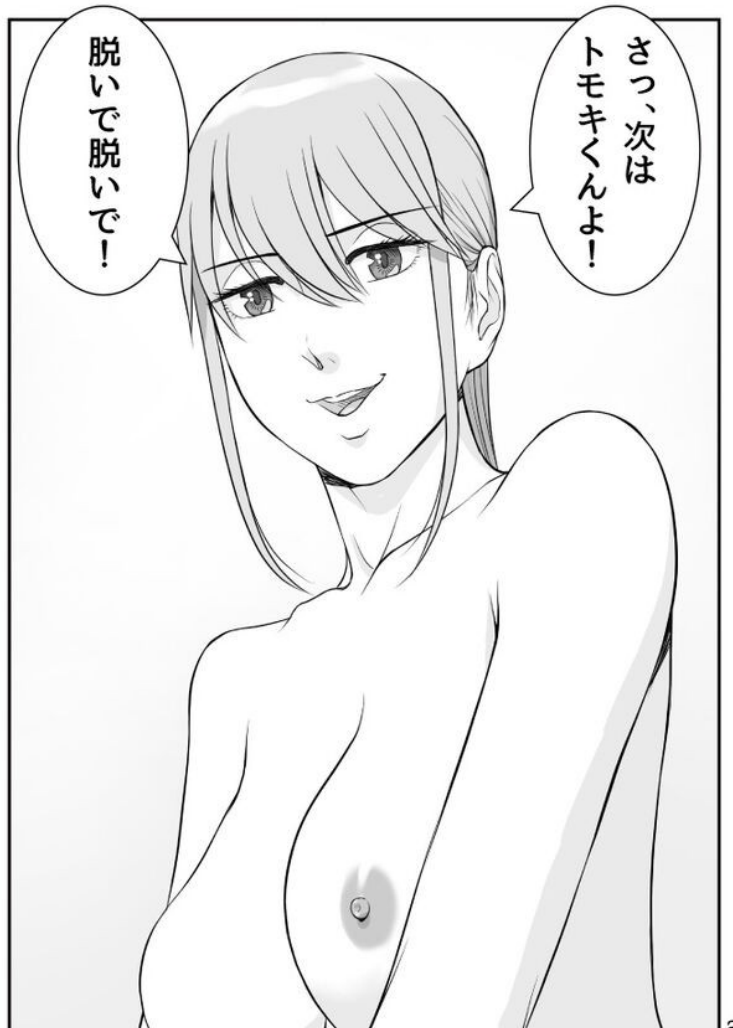
なんて顔
してんの？

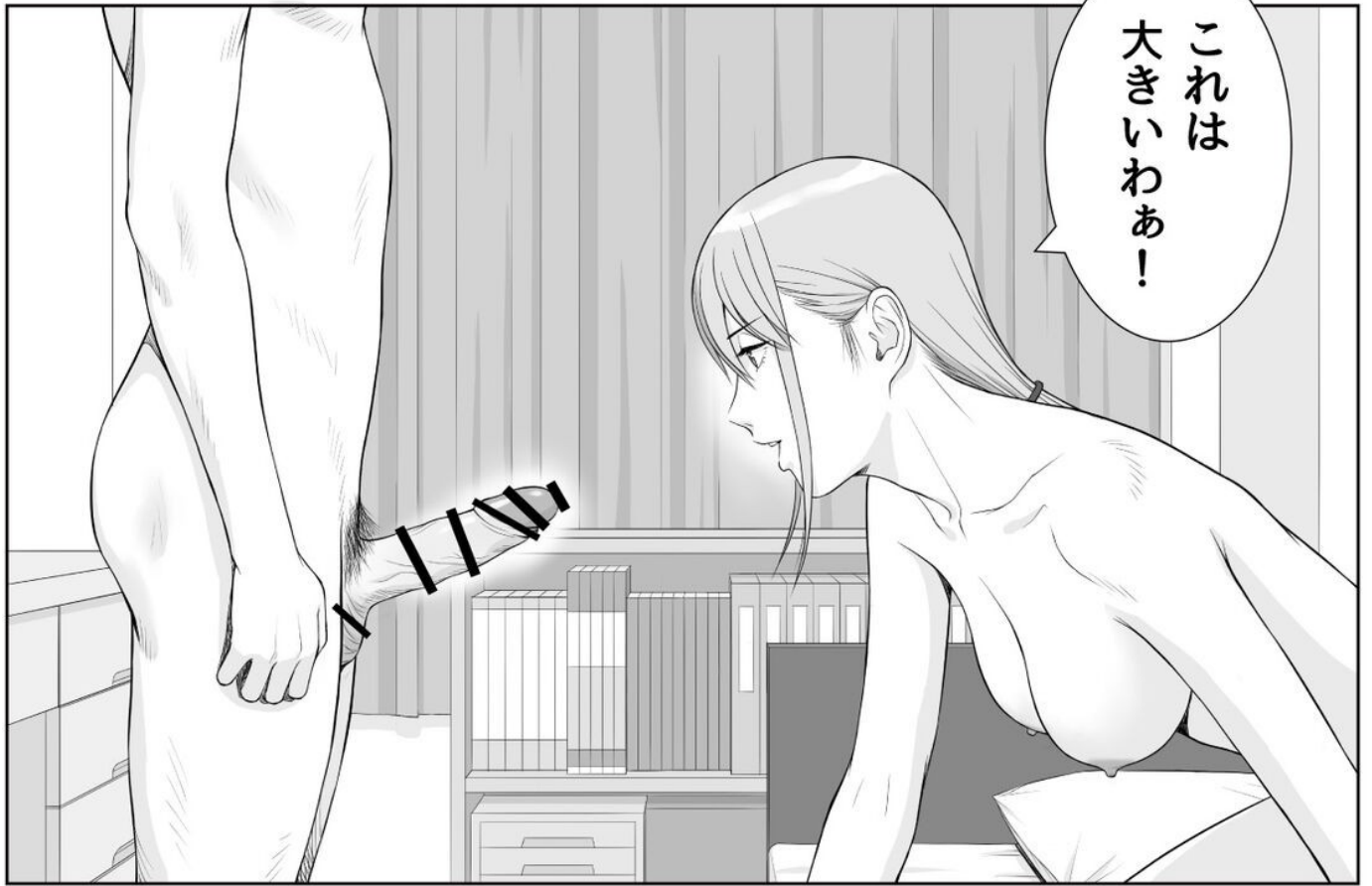
あらあら
凄く立派な
テントを
張っちゃって。

しかも、
先つちよが
濡れてるし。

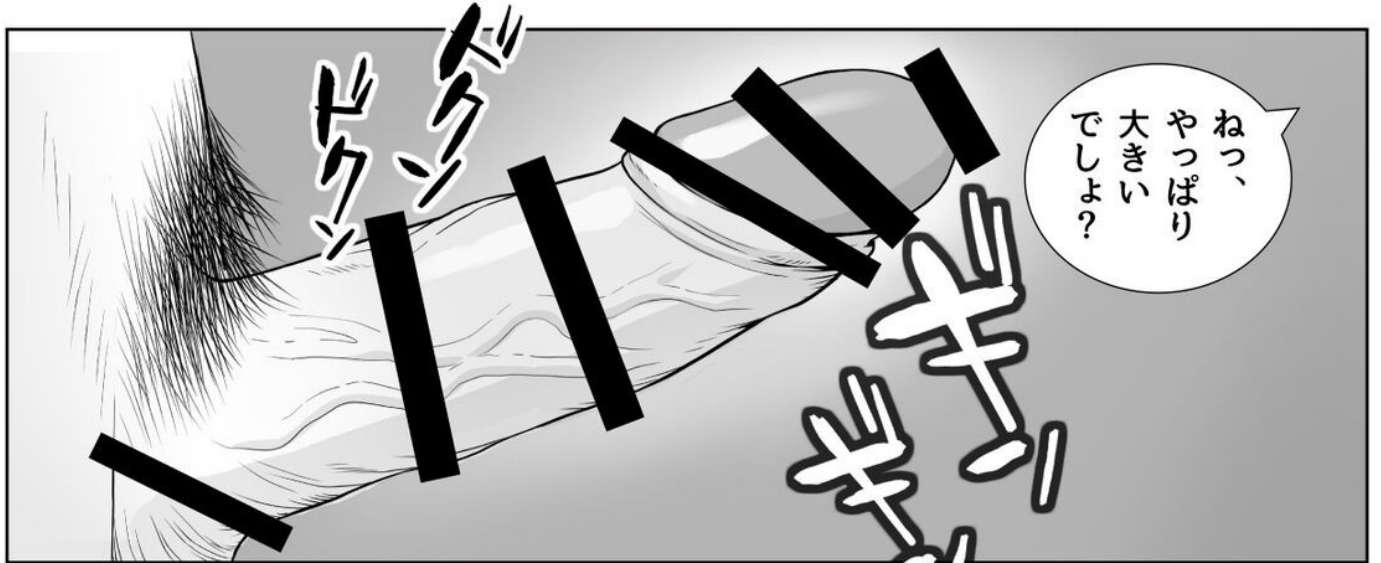
ギィ
ギィ
ギィ

ドキ
ドキ
ドキ





これは
大きいわあ！



ねっ、
やっぱり
大きい
でしょ？



測って
みようか？

定規！
定規！

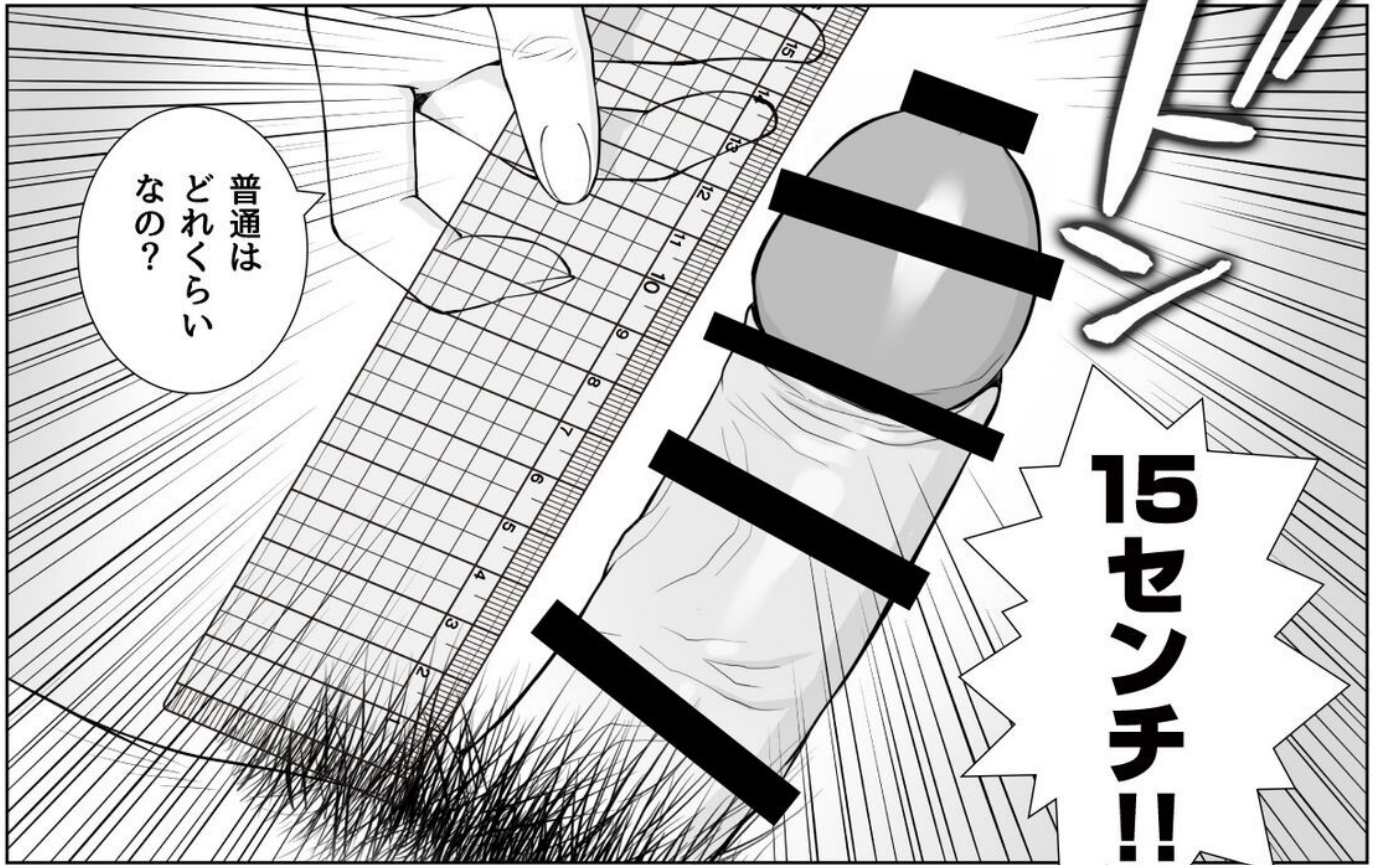


おっ！
復活したね
カヨ！



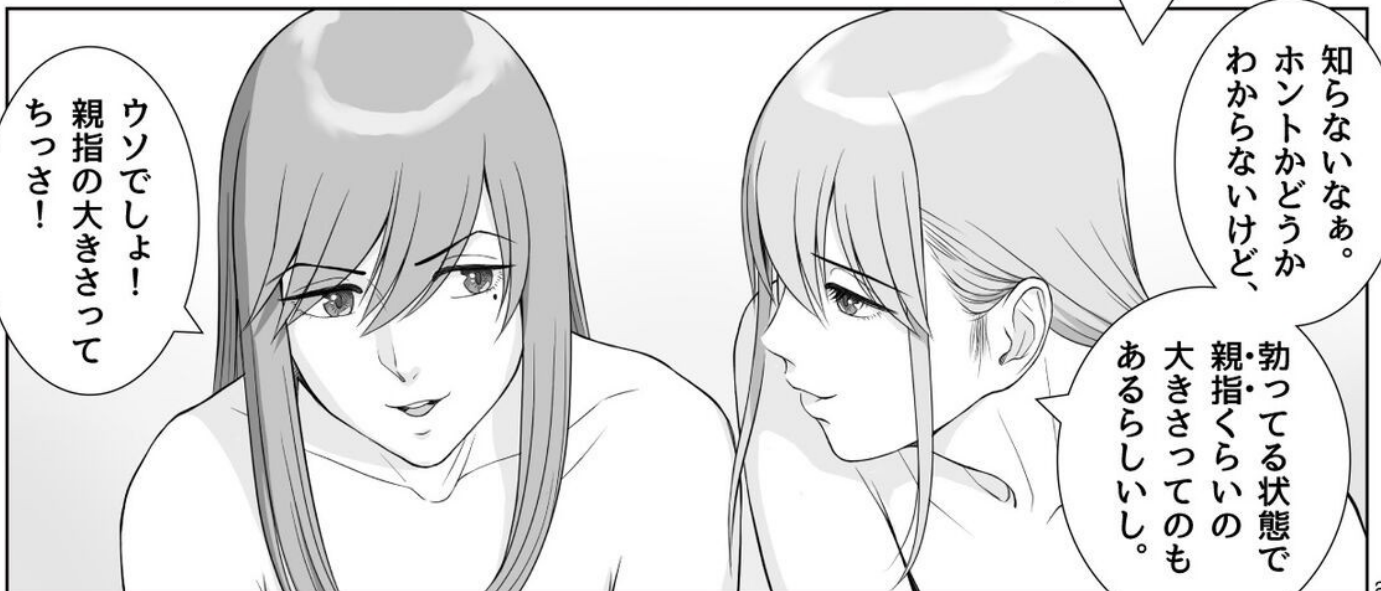
どこから
測れば
いいのかな？

そこは適当で
いいんじゃない？



15センチ!!

普通は
どれくらい
なの？



知らないなあ。
ホントかどうか
わからないけど、

勃ってる状態で
親指くらいの
大きさってのも
あるらしい。

ウソでしょ！
親指の大きさって
ちっさ！



な、何をすればいいのよ。



じゃ、ここから私は見てるから

あとはお若いお二人で。

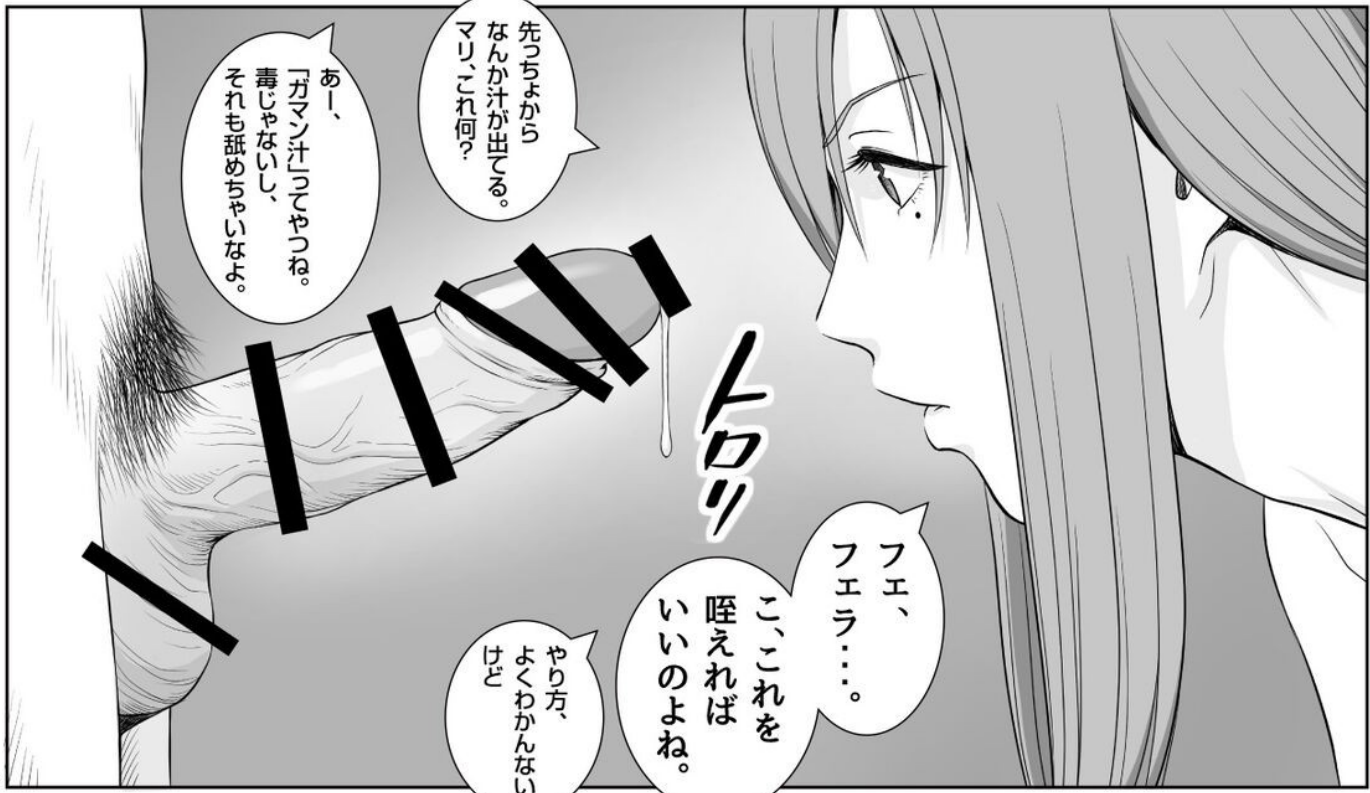
えっ！



まずは、フェエラを試してみたら？

んん

!!



先づちからなんか汁が出る。マリン、これ何？

あー、『ガマン汁』ってやだね。毒じゃなごじ、それも舐めちやいなよ。

トロッ

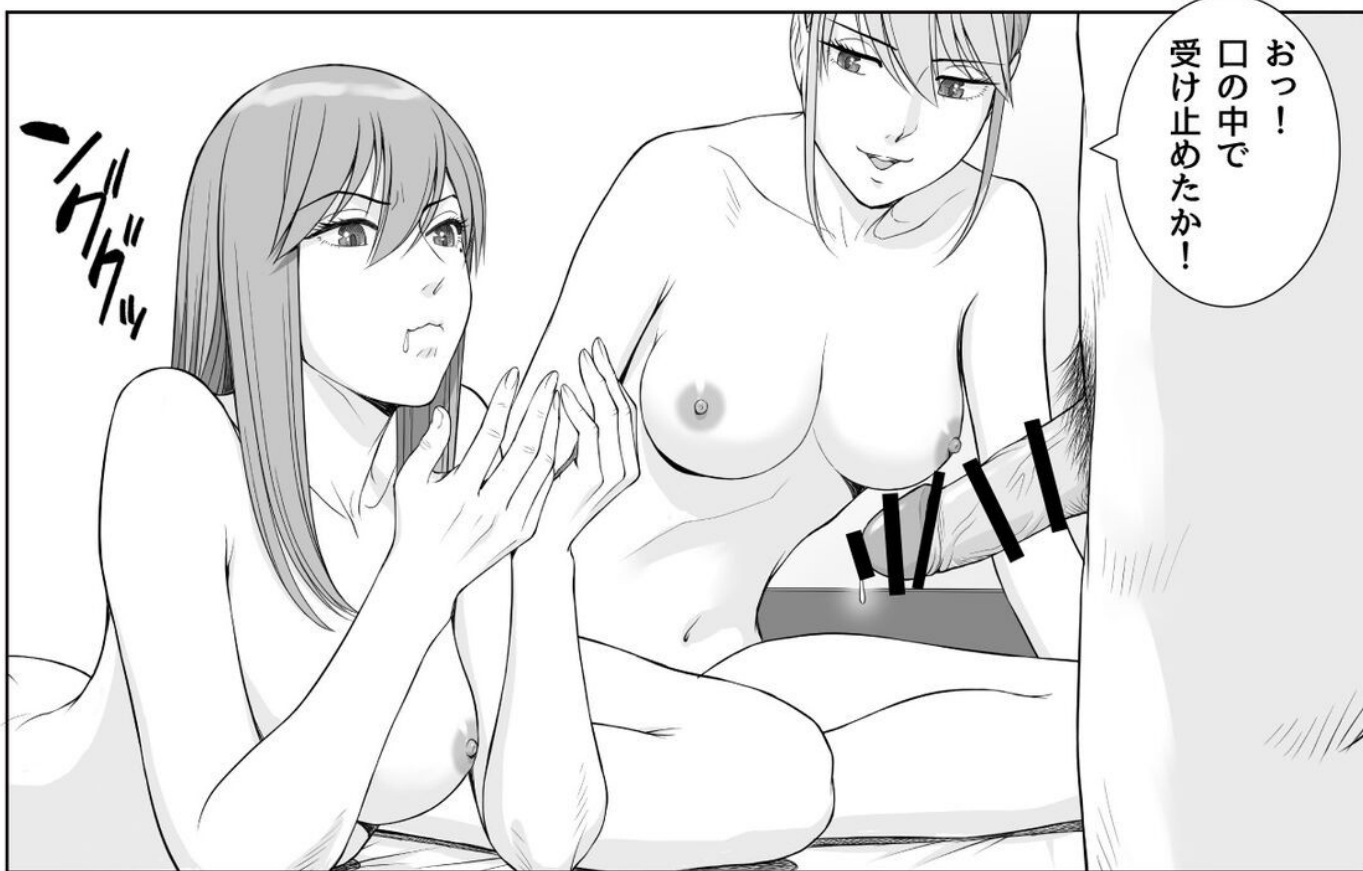
フェエ、フェエラ…。

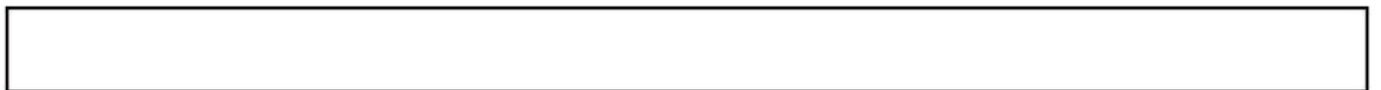
こ、これを啜ればいいのよね。

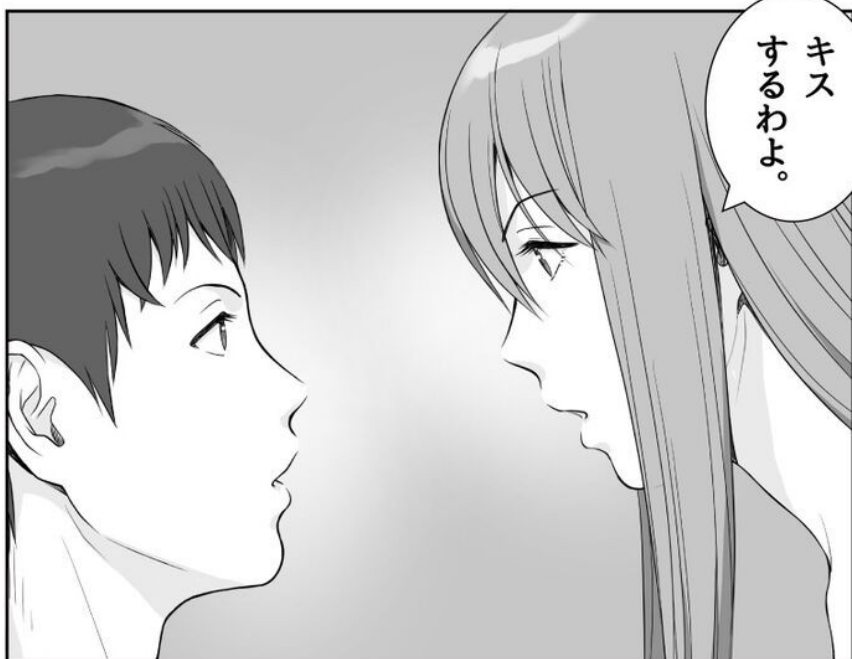
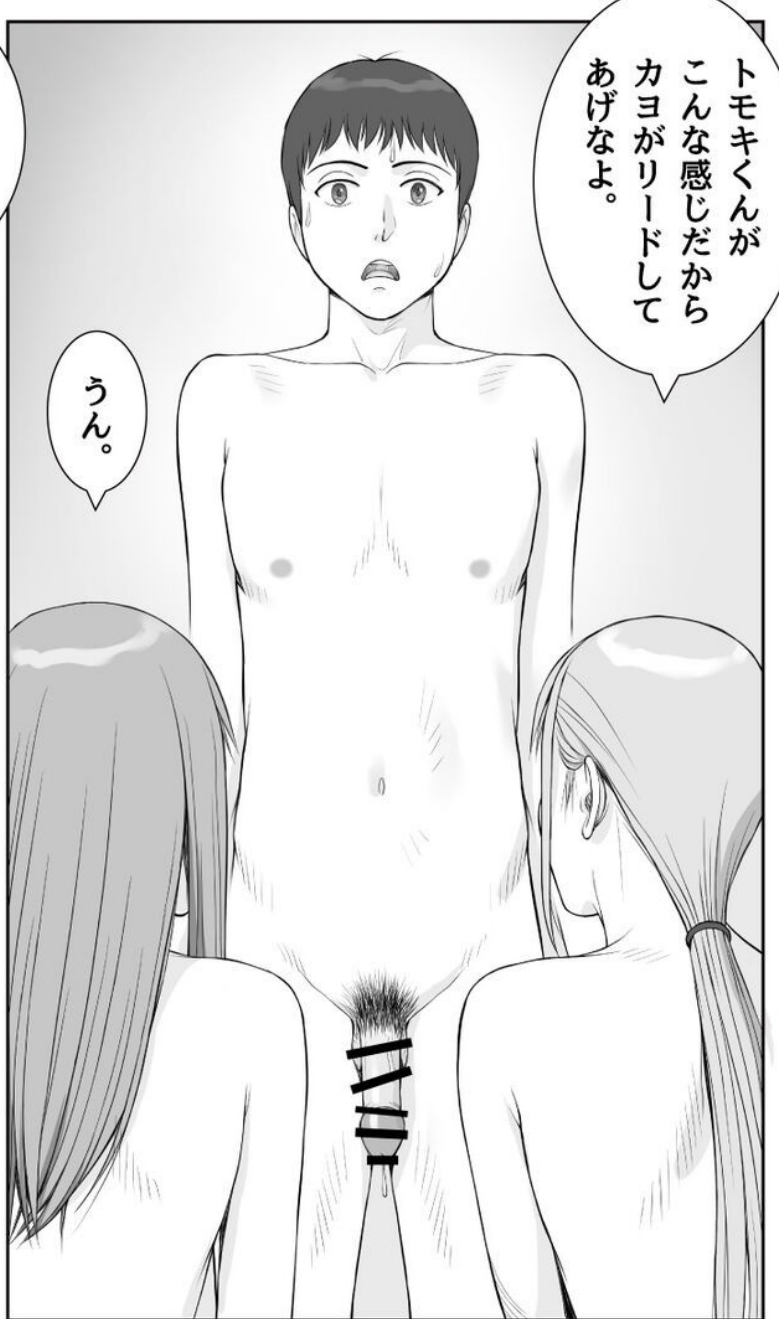
やり方、よくわかんないけど



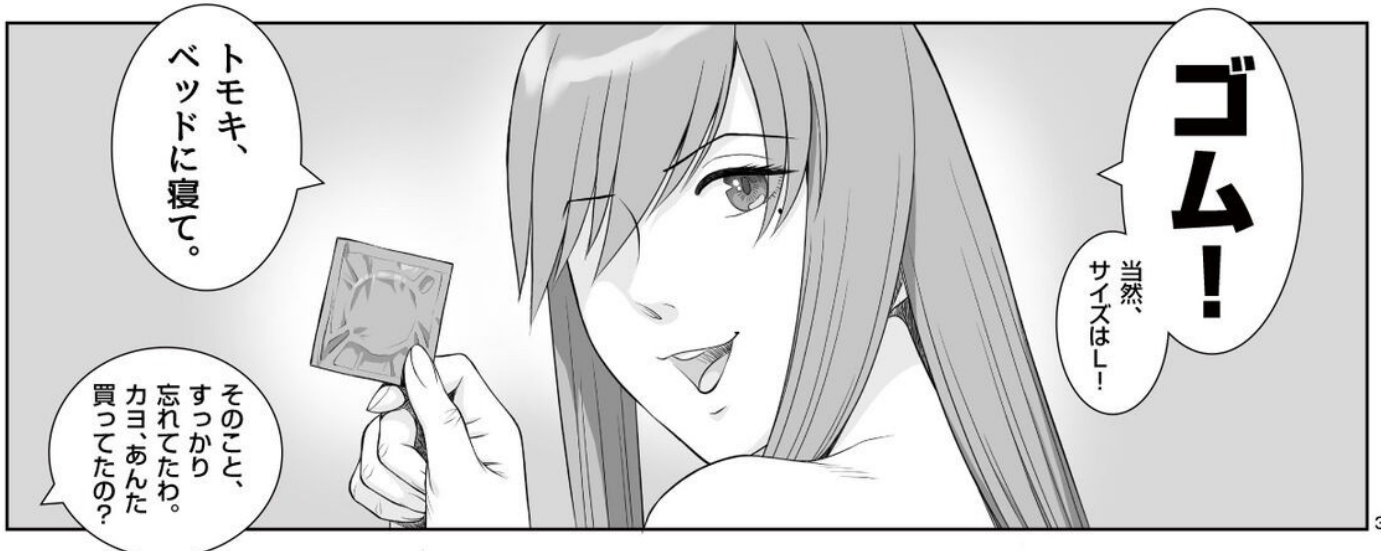
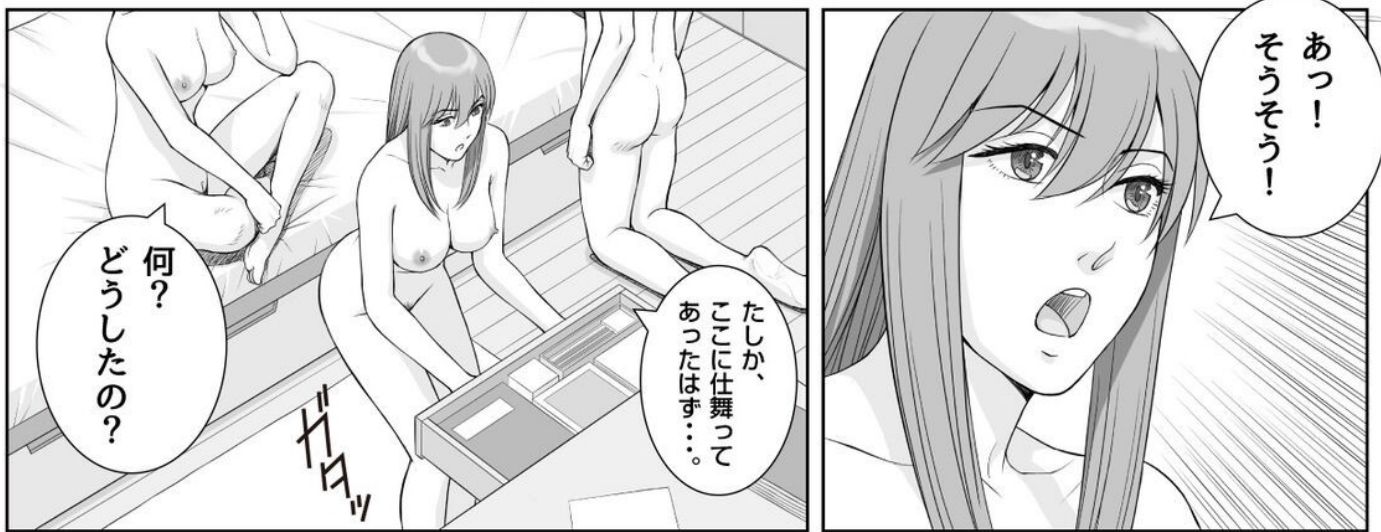
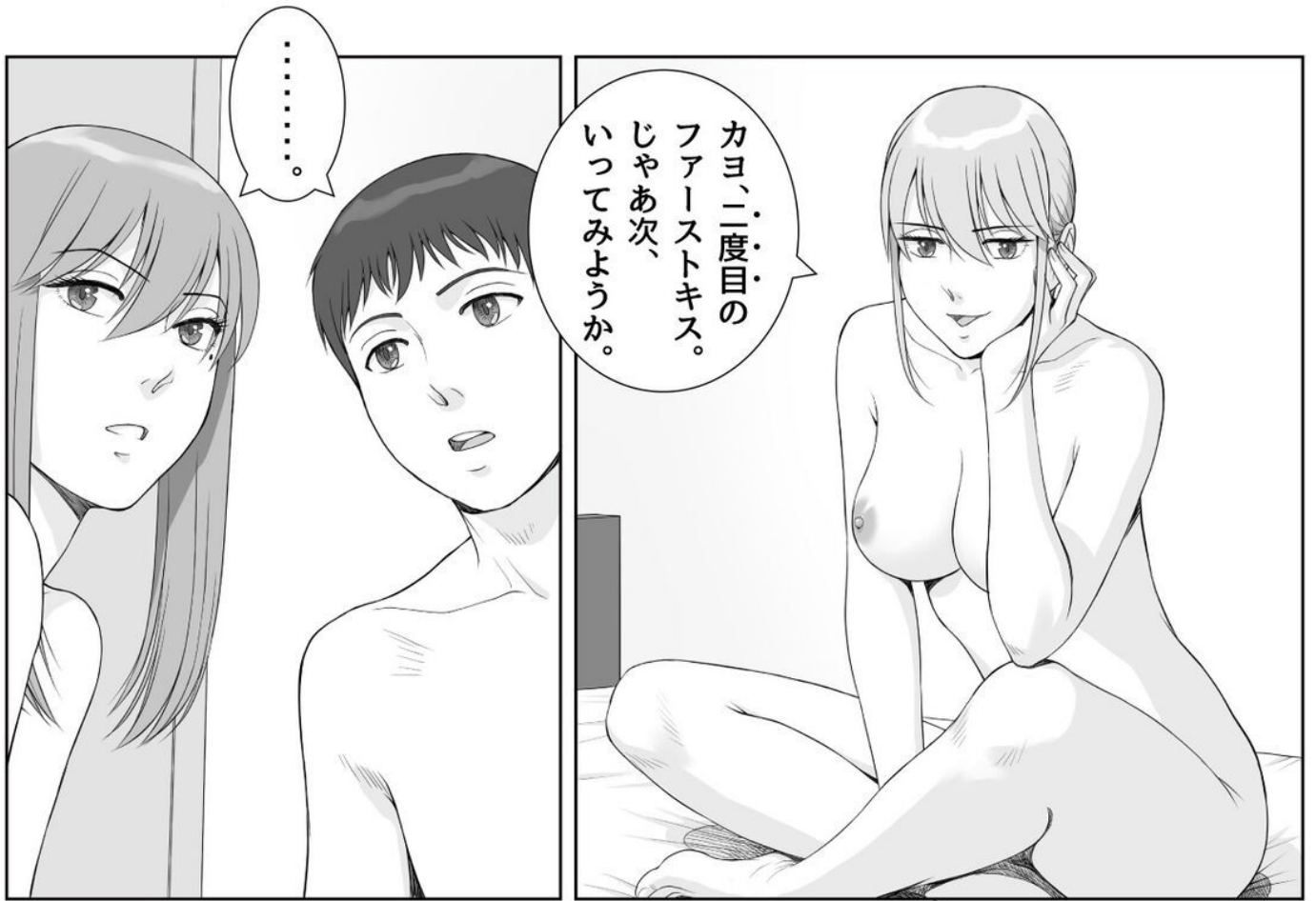














先づぢぢぢを
摘まんで
こっぢぢぢね…

あんた、
ゴムの付け方
知ってたの？

母親が私の
中●卒業祝いって
ゴこれムをくれて、
付け方も教えて
くれたの。

なんという
母親！



えっ!?



まさか!?



もしかして、
今日のことを
見越してじや
ないの？



トモキの
チンポサイズに
Lサイズは
少し無理が
あつたかな…

さっ!
トモキ!
やるわよ!



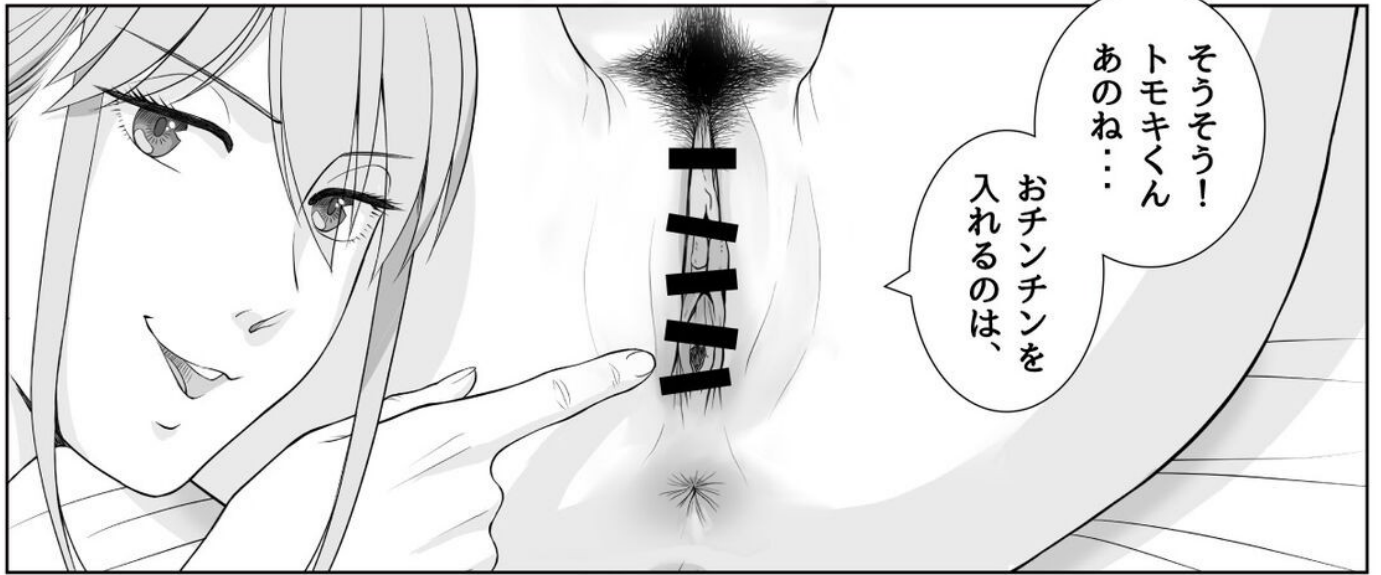
こんな感じで
OKかな?
トモキ、
着けた感じ
どう?

ちよつと
キツイです。



さあ、
おいで！

はあ



そうそう！
トモキくん
あのね…

おチンチンを
入れるのは、



この下の方
だからね。

ちなみに

この小さい穴が
おしつこの穴ね。

はぁ
はぁ

ダクダク
ダクダク

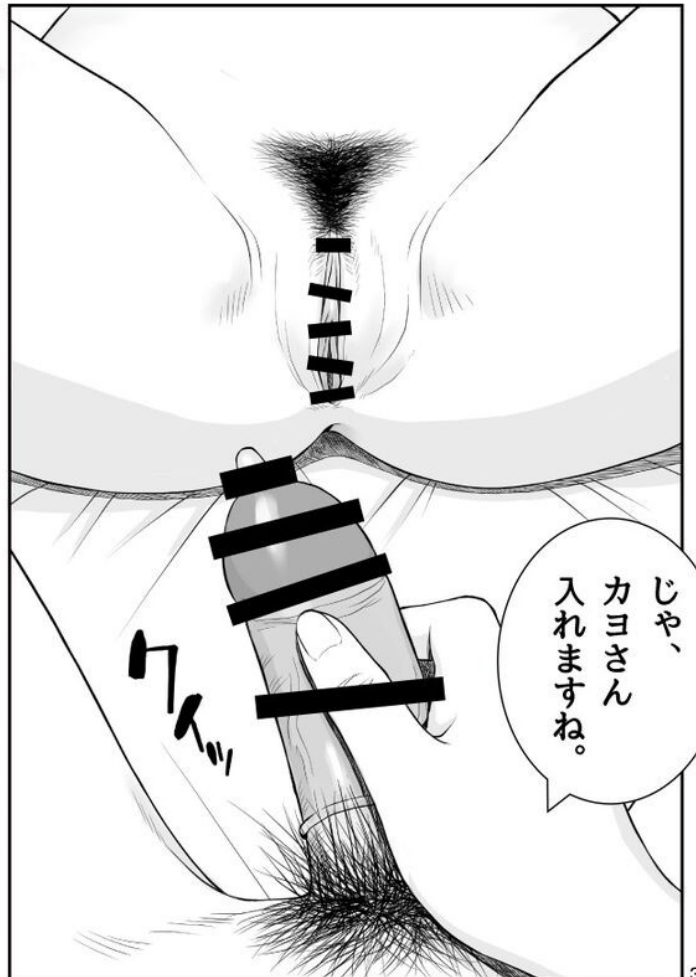
それと、これが
クリトリス。
それくらい
知ってるか。

マリ！
そこまで
説明しなくて
いいから！

恥ずかしい
じゃないの！

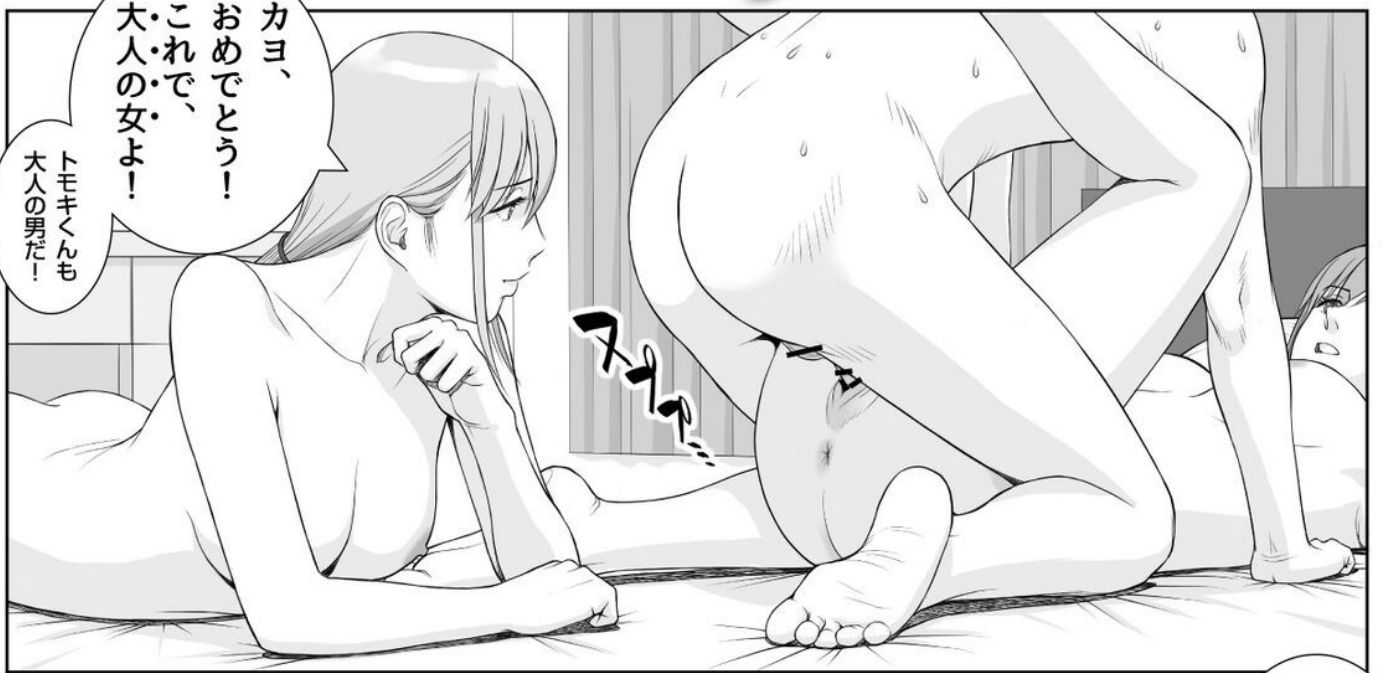


あははっ！
ごめん
ごめん！





おおっ！
入った！
入った！



カヨ、
おめでどう！
これで、
大人の女よ！

トモキくんも
大人の男だ！



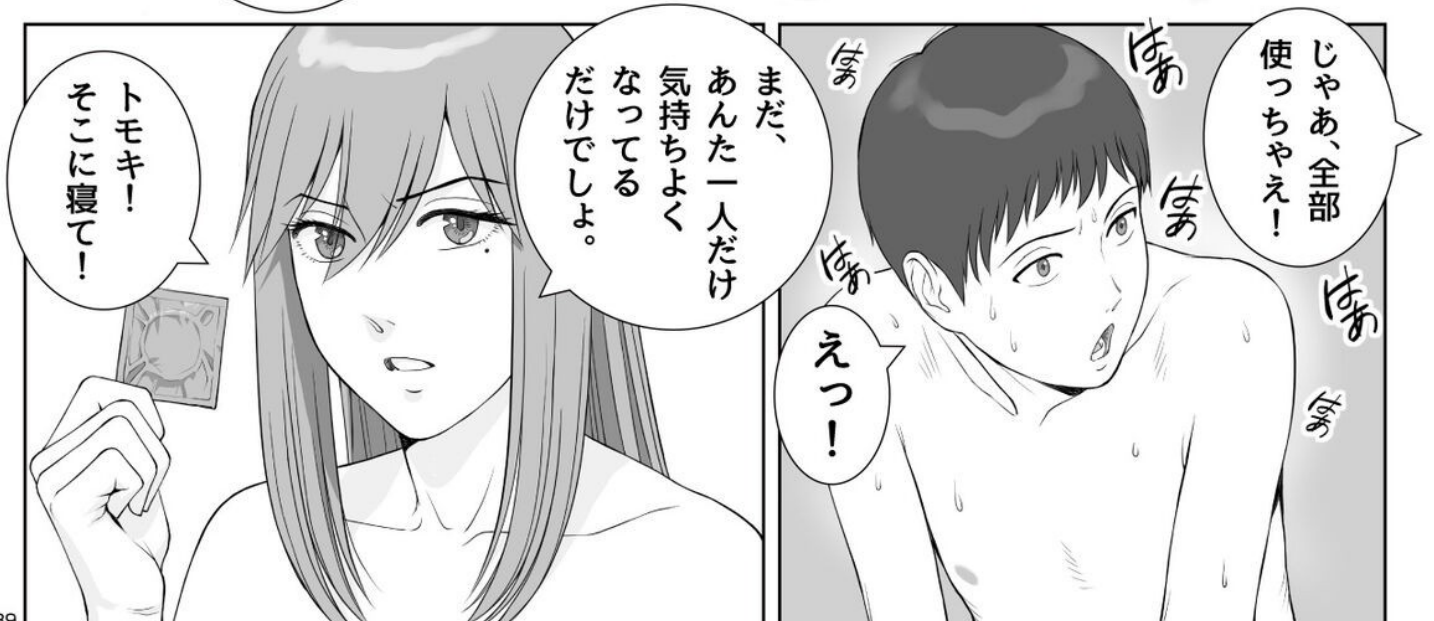
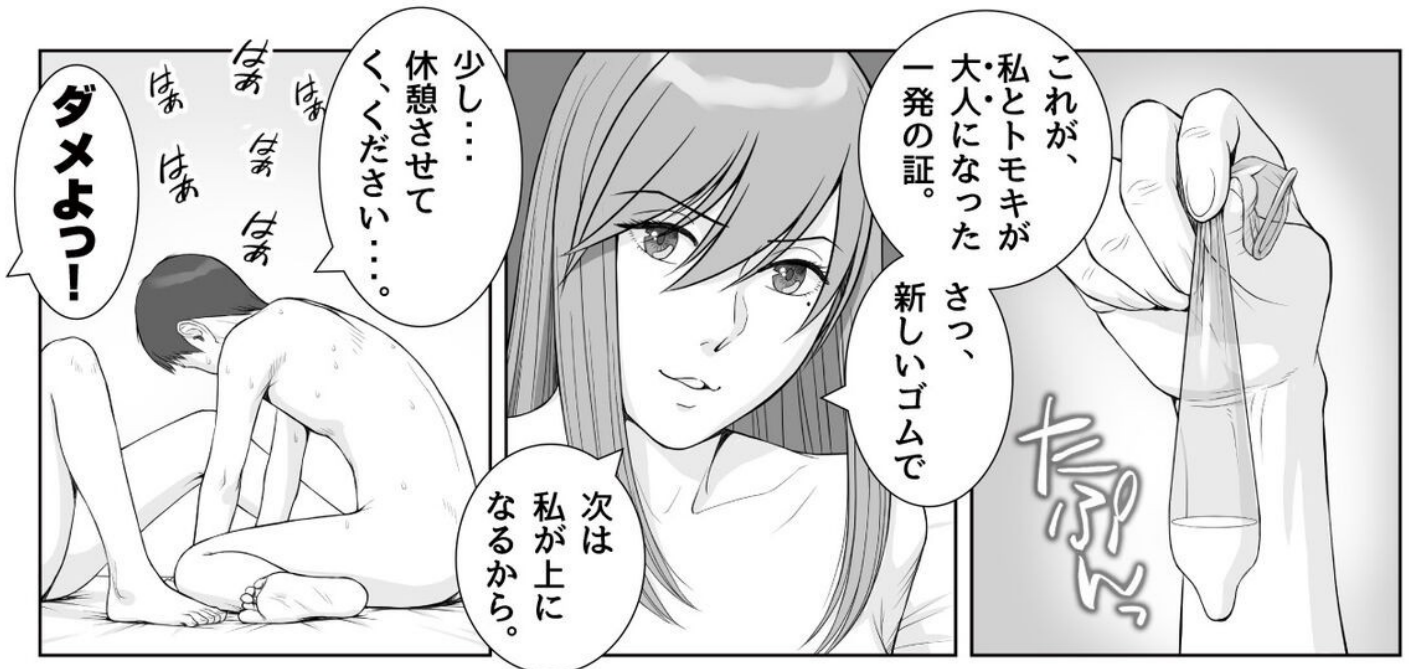
トモキくん、
最初は
ゆっくり腰を
動かすのよ。



うわあ、
カヨさんの中
凄く熱い！

しかも
締め付けて
くる！

ヒキッ



次、トモキは
動かなくても
いいから。

もう、2回も
出してんだから
こんどは少しくらい
持ち堪えなさいよ。
じゃ、
入れるわよ。

ギョッ

あゝ〜！

さっきと
また違う！
奥を突き
上げてくる
この感じいい！

あゝ〜！

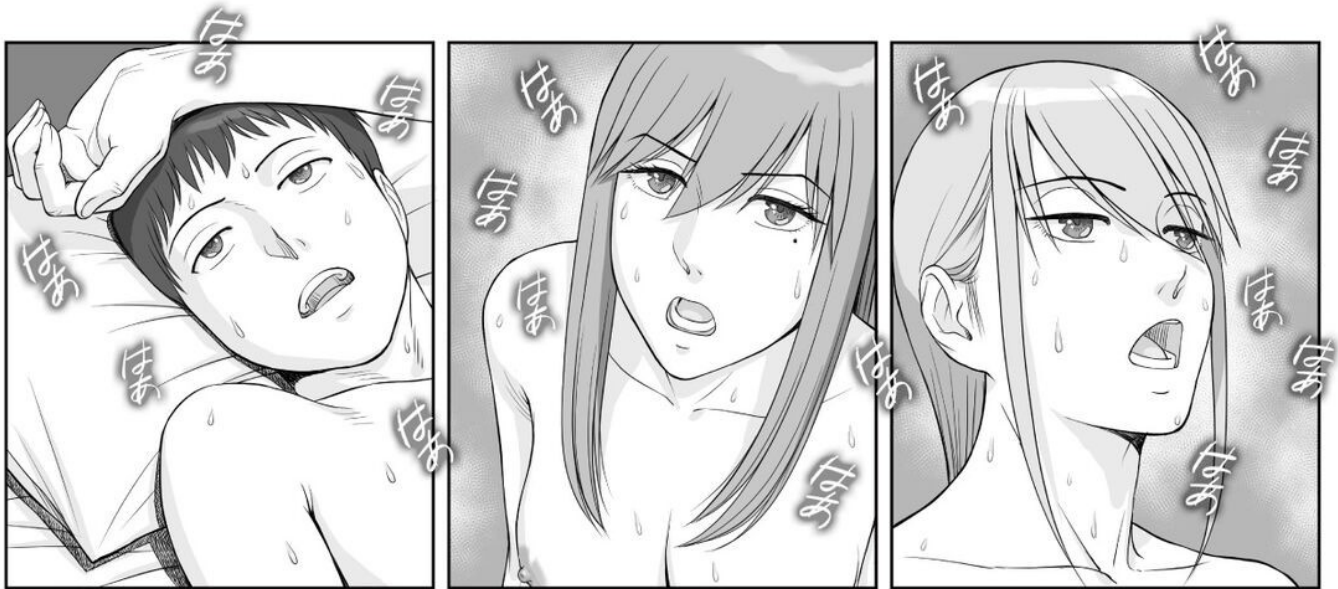
あゝ
あゝ
あゝ
あゝ
あゝ

なんかさ——

二人だけ気持ち良
なってるのが
悔しくなってきた。

アッ
アッ
アッ





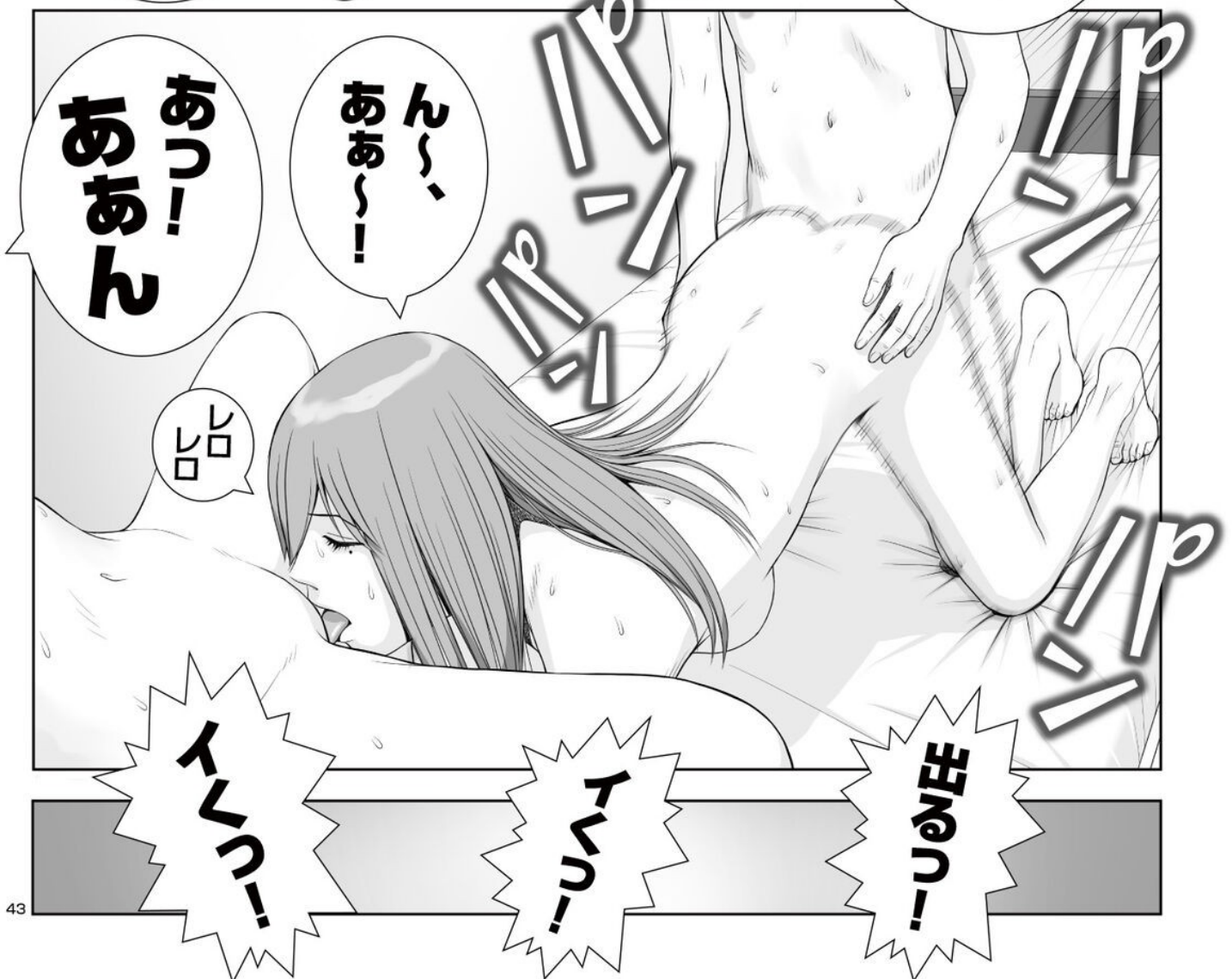
次！
トモキくんが
カヨをバツクで
突いてカヨが
私のを舐める！

マリ！
何であんたが
仕切ってる
のよ！
やるけど。

あのー、
ちよつと
休憩を…。

ダメよ！

はい、
トモキくん
新しいゴム
着けて！



翌朝...





ユイにもこれ
見せてあげよう。

アッ アッ
アッ



カヨマリ

これ、
いただき。



大人になった
二人……。
いい構図じゃん。



ユイの反応は
いつも面白い。





さてと、
今日はお勉強に
行かなきゃだから
そろそろ
一旦家に
帰りましようかね。

カヨと
トモキくんは
このまま
寝かしておくか。



変則
3P



夏の戯文

第二話

姉友×姉×弟編

